沖縄県立芸術大学空調設備改修工事設計業務

(機械設備)

美術棟

		図 面	目 録		
図面番号	図 面 名 称	縮尺	図 面 番 号	図 面 名 称	縮尺
M - 1	特記仕様書(1)	N/S	M - 1 2	2 階階平面図(空調・換気設備)(新設)	1/100
M - 2	特記仕様書(2)	N/S	M - 1 3	3 階階平面図(空調・換気設備)(新設)	1/100
M - 3	特記仕様書(3)	N/S	M - 1 4	R階階平面図(空調・換気設備)(新設)	1/100
M - 4	特記仕様書(4)	N/S	M - 1 5	空調機器表(1)(撤去)	N/S
M - 5	配置・案内図	1/500 N/S	M - 1 6	空調機器表(2)(撤去)	N/S
M - 6	立 面 図	1/200	M — 1 7	B 1 階階平面図(空調・換気設備)(撤去)	1/100
M - 7	空調機器表(1)(新設)	N/S	M - 1 8	1 階階平面図(空調・換気設備)(撤去)	1/100
M - 8	空調機器表(2)(新設)	N/S	M - 1 9	2 階階平面図(空調・換気設備)(撤去)	1/100
M - 9	空調機器系統図	N/S	M - 2 0	3 階階平面図(空調・換気設備)(撤去)	1/100
M - 1 0	B 1 階階平面図(空調・換気設備)(新設)	1/100	M - 2 1	R階階平面図(空調・換気設備)(撤去)	1/100
M - 1 1	1 階階平面図(空調・換気設備)(新設)	1/100			

令和5年度

沖縄県立芸術大学

工事	名称	沖縄県立	芸術大学空	調設備改修コ	C事	工事	年度		令和 5	年度			
工事	場所	沖縄県那	爾市首里当	截町1−4		図面名称 美術棟 表紙・図面目録							
発注	機関	沖縄県立	芸術大学						縮	尺		A1:N/S	A3:N/S
摘	要									番号	香号 M−00		
審	査	課長	(副参事)	(設備事業監)	班長	È	幹	担当者	設	名	称	株式会社	ワールド設計
										資格者	5氏名	1級建築士	金城 昌樹
									āt	登録	来早	沖縄県知事登	録 第126-6491号
									者	五秋	田力	一級建築士登	録 第363113号
									有	af-z	도 tath	那ფ市士自17	T日15来+445 1F

建築工事特記仕様書【機械設備工事編】沖縄県土木建築部

令和4年7月 改定版

1 工事概要

(1) 工事名:沖縄県立芸術大学空調設備改修工事

(2) 工事場所 : 沖縄県那覇市当蔵町1-4

(3) 建物概要

構造及び階数	延べ面積	用途区分
	(m2)	消防法施行令別表第一
RC地下1階 地上3階建て	3,249. 6 m2	7項
		(m2)

(注:延べ面積は建築基準法による表記)

4) 工事科目(O印を付けたも	のを適用する)	建物別及び屋外	
工事科目			
	美術棟		屋外
空気調和設備	0		
換気設備	0		
排煙設備			
自動制御設備			
衛生器具設備			
給水設備			
排水設備			
給湯設備			
消火設備			
ガス設備			
厨房機器設備			
浄化槽設備			
エレベーター設備			
小荷物専用昇降機設備			
エスカレーター設備			
撤去工事	0		
発生材処理	0		
軽微な電気設備工事	0		
軽微な建築工事			

2 本工事の設計時期

本工事の設計書は、 令和 4年 10月 日 時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び 令和 4年 10月 日 の公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。

3 機械設備工事仕様

(1) 標準仕様書等

- ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公 共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和4年版)(以下「標準仕様書」という。)、「公共建 築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和4年版)(以下「改修標準仕様書」という。)及び 「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」(令和4年版)(以下「標準図」という。)による。
- イ 本工事に建築工事を含む場合、建築工事は「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)による。

(2) 特記仕様

- ア 項目の番号に〇印が付いた特記事項を適用する。
- イ 特記事項のうち選択する事項は「・」又は「※」に〇印が付いたものを適用する。ただし、〇印のない場合は「※」を適用する。「・」と「※」の両方に〇印がある場合は、ともに適用する。
- ウ 項目に記載の(...)内の表示番号は標準仕様書の当該項目を参考まで示している。

4 その他

- (1) 公共事業労務費調査に対する協力
- ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合は、調査票等に必要事項を正確に記入し提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても同様とす
- イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。
- ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。
- エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む。)がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(2) 暴力団員等による不当介入の排除対策

受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」(平成19年7月24日)に基づき、次に掲げる事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。

- ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行うこと。
- ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。
- (3) ワンデーレスポンスの実施
- ア この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。ワンデーレスポンスとは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまで回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。
- イ 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる 工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。
- ウ 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、 差異が生じた場合は速やかに文書にて監督員へ報告すること。
- エ 効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。
- (4) 工事監理業務への協力等
- ア 本工事の工事監理業務(建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに 同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。)は、別途委託契約を締結する こととしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。
- イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者(以下「管理技術者等」という。)の氏名等は発注者から通知する。なお管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。
- ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出 すること。
- エ 建設業法第23条の2の規程に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。
- (5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意 契約する場合の取扱いについて

本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率(元契約額÷元設計額)を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。

(6) 県産資材の優先使用

本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用するよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。

(7) 下請業者の県内企業優先活用

受注者は、下請契約の相手方を県内企業(主たる営業所を沖縄県内に有する者。)から選定するように努めなければならない。

(8) 不発弾等発見時の処理について

本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署(交番、駐在所)に報告すると共に、監督員を通して関連市町村(防災主管課)、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。

なお、これについては、下請業者へも周知すること。

- (9) ダンプトラック等による過積載等の防止について
- ア 工事用資機材等の積載超過のないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。
- イ 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当 に害することのないようにすること。
- エ さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることのないようにすること。
- オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- カ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること
- キ アからカのことにつき、下請契約における受注者を指導すること。
- (10) 不正軽油の使用の禁止等について
- ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両(資機材等の搬出 入車両を含む。)又は建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32の規定に違反 する燃料をいう。)を使用し、又は使用させてはならない。
- イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の抜取調査に協力しなければならない。

- (11) 設計図書における資材等の取扱いについて
- ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定する ものではない。
- イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとおりの品質規格・仕様等で積算 しており、その品質規格・仕様等と同等品以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監 督職員の承諾を得るものとする。
- ウ 「参考図」は建設工事請負契約約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性 を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示 するものである。
- (12) ガイドライン等の遵守について

設計変更等については、契約書18条から24条に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン(営繕工事編)」(沖縄県土木建築部)によるものとする。

- (13) 本工事の予定価格に占める法定福利費概算額について
- ア 受注者は、契約締結後15日以内に、監督員を経由して請負代金内訳書を提出し、請負代金内 訳書には、工事現場に従事する現場労働者に係る社会保険料(健康保険、厚生年金保険及び雇 用保険をいう。)の内の事業主が納付義務を負う保険料(以降「法定福利費」という。)を明示する こと。

また、明示する法定福利費の算出に当たっては、各専門工事業団体が作成した標準見積書に 沿って作成された法定福利費を内訳明示した下請企業の見積りの活用等の方法により適正に見 積もることが必要であり、「法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順」に準拠する等により適 切に算出すること。

イ 発注者は、受注者から提出された請負代金内訳書に明示された法定福利費と予定価格に占める法定福利費概算額について確認を行い、「一定以上の乖離がある場合」は、受注者に対して説明を求め、場合によっては、建設業法第19条の3に違反するおそれがないか確認します。

【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(国土交通省HP)】

https://www.mlit.go.jp/common/001090440.pdf 【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(簡易版)(国土交通省HP)】

https://www.mlit.go.jp/common/001203247.pdf

【各団体が作成した標準見積書(国土交通省HP)】

ホーム>政策・仕事>土地・建設産業>建設産業・不動産業>各団体が作成した標準見積書

https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk2_000082.html

工事名称	沖縄県立芸	长術大学空 記	問設備改修工	工事年度	令和5年度	
工事場所	沖縄県	!那覇市当	蔵町1-4	図面名称	特記仕様書(機械設備)-1	
発注機関	沖	縄県立芸徒	析大学	縮尺		
概要				図面番号	M- 01	
	管理建築士	設計	製図		名称	株式会社 ワールド設計
				設	資格者氏名	一級建築士 金城 昌樹
検印				計	登録番号	沖縄県知事登録 第 126-694号
				者	五が田つ	一級建築士登録 第 363113号
l					所在地	那覇市古島1丁目15番地5、1F

		T		1			
		8 工事の記録 (1.2.4)	沖縄県土木建築部工事関係標準様式を用いる。		(2) 本工 対策型	事において 型建設機械	
			+		改正平	² 成22年3人	月18日付
		O 9 設計図CAD デ 一タの貸与	本工事では発注者から受注者に対し設計図CADデータを貸与する。なお、貸与されたCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用して			╝建設機械 ニ事用建設	
項目	特記事項		はならない。		アノ	ベックホウ	
	*	〇 10 施工管理体	(1) 工事請負代金額が3,500万円以上(建築一式工事の場合7,000万円以上)の工			車輪式トラク ブルドーザ	
		制	事については、主任技術者又は監理技術者を現場ごとに専任で配置する。な		工多	発動発電機	Š
		(1.3.1)	お、専任を要しない期間は、次のとおりとする。 ア 現場施工に着手するまでの期間			空気圧縮機 由圧ユニット	
			・ 請負契約の締結の日の翌日から 令和 年 月 日までの期間につい		+ [コーラ類	
			ては、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。 ※ 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、		クォ	トイールクし	ノーン
			る。 「質人を持ちない。」 「では、いる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	〇 17 発生材の処	適切、安	全な工事の	の実施の
机井泽市市		4	技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお現場施工に 着手する日については、請負契約の締結後、監督員との打合せにおいて定	理等		等調査、残 - マレン・マニ	
一般共通事項 ○ 1 工事実績情	工事実績情報の登録を行う。ただし、請負代金額が500万円未満の工事について	1	周子するロに りいては、前兵夫利の柿柏皮、 血自兵との打 日 とにおいてためる。	(1.3.9)	(1) 4—2	ェストシステ	アムを採り
報の登録	は、登録を要しない。		イ 検査終了後の期間			を要するも	
(1.1.4) 〇 2 適用図書等	※公共建築工事標準仕様書(令和4年版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	,	工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除 く)、事務手続、後片付け等のみが残っている契約工期中の期間について			管理産業廃 月を図るもの	
(1.1.6)	※公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部		は、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。		(2) 本工	事により発	生する建
	監修) ※公共建築設備工事標準図(令和4年版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・		(2) 主任技術者及び監理技術者の雇用関係について ア 建設業法第26条の規定により、工事現場に専任で配置する主任技術者又			かは、産業原 正に処理す	
	環境課監修)		は監理技術者は、受注者と入札執行日以前に3か月以上の雇用関係が成		(3) 建設!	ノサイクルの	の推進に
	※営繕工事写真撮影要領(令和3年版) ※(建築、電気設備、機械設備)工事監理指針(令和元年版)(国土交通省大臣官		立していなければならない。 イ 受注者は、着手届と共に工事現場に専任で配置する主任技術者又は監理			者は、該当 、テム」(以 ⁻	
	房官庁営繕部監修)		技術者の雇用関係を証明する書類(健康保険被保険者証等の写し)を提出		及び「	再生資源和	可用促進語
	※建築材料·設備機材等品質性能評価事業(建築材料等·設備機材等)評価名簿 (令和4年版)(一般社団法人公共建築協会)		しなければならない。			受注者は、 事完成時に	
	(1944年1007)(放社回边人公共建采励会)	〇 11 主任技術者	(1) 主任技術者及び監理技術者の資格については、入札公告、現場説明資料等に			引、「再生	
〇 3 別契約の関		等の資格	よる。なお、入札公告、現場説明資料等で示されていない場合、主任技術者の 資格は、以下による。			事で発生す	る建設廃
連工事	(1) 関連工事との取り合いは、別表ー1による。ただし、図示されたものを除く。 (2) 他工事の施工に支障をきたさないように、施工に必要な位置、寸法、数量等を		真恰は、以下による。 ※ 資格の区分1		る。 ただし	、島内、も	しくは建言
(1.1.7)	速やかに明示し、円滑な施工に協力すること。		次のイ又は口に掲げるもの		現場が	Nら50km以	内に以下
4 工事の一時	工事の一時中止に係る計画の作成		イ 建設業法(昭和24年法律第100号)による技術検定(以下「技術検定」とい う。)のうち、1級の管工事施工管理の検定種目に合格した者			出した廃棄 没へ搬出	ミヤグリン大里会
中止に係る事項	(1) 工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管		ロ 技術士法(昭和58年法律第25号)による第二次試験のうち、技術部門を機			出した廃棄	
(1.1.9)	理に関する計画(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。		械部門、上下水道部門又は衛生工学部門に合格した者 ・ 資格の区分2		(5) 本工事	こで再資源 まにおける	
	なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務		次のイ又は口に掲げるもの		施設σ	うち、受入	条件の台
	者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的	 	イ 技術検定のうち、1級又は2級の管工事施工管理の検定種目に合格した者 ロ 資格の区分1の口に掲げる者		最も経った。	済的になる 資源化に要	5ものを見 ≅せみ費目
	事項を明らかにする。		資格の区分3			ファルト舗装	
	(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。		次のイ又は口に掲げるもの			装切断作 」という。)に	
	C ₀		イ 建設業法第7条第2号イ又は口に定める実務経験を有する者 ロ 昭和47年建設省告示第352号により、上記と同等以上の知識及び技術、技			ものとする。	
5 工事の余裕 期間	(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮していない。		能を有すると認定された者			処理するも する。	のとし、必
州间	成とにかかる積昇工の制造は考慮していない。 (2) CORINS登録については、実工期期間にて技術者の従事期間の登録を行うこ		(2) 発注者へ資格を証明する資料を提出すること。			,る。 適正に処理	!」するとに
	کی		※ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者	•		廃棄物の排 処理のため	
	(3) 余裕期間における現場代理人、主任技術者又は監理技術者の配置は、不要とする。	の兼務(特例監 理技術者の配	(特例監理技術者)の配置を認める。この場合の要件は、現場説明書による。 ・ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者			処理のため	
	(4) 受注者は、契約書第3条に基づき提出する工程表は、余裕期間を記入したもの		(特例監理技術者)の配置を認めない。			載されてい	
	とする。 (5) 受注者は、着手関係書類(工程表、請負代金内訳書を除く)について、実工期	 13 電気保安技	 電気工作物に係る工事を行う場合は、その工事期間において監督員の承諾を受			tp://www.p お、受注者	
	の始期に提出するものとする。	術者(1.3.2)	けた電気保安技術者を配置し、電気工作物の保安業務を行うこと。			いて、監督	
	(6) 受注者は、余裕期間内においては資材の搬入、仮設物の設置等工事の着手を 行ってはならない。ただし、余裕期間内に施工体制等及び建設資材の確保が図		 施工条件は、図示及び以下による。			生する濁7 の取扱基準	
	られた場合は、監督職員との協議を行い、速やかに工事着手するとともに、着手				づき	き、適正に	処理する
	関係書類を提出するものとする。 (7) 実工期の始期に変更が生じた場合は、全体工期の変更協議を行う。	○ 15 交通安全管	国道6路線及び県道7路線における警備業者が交通誘導警備業務を行う場合			生する粉に 取扱いにつ	
	(8) 受注者は、契約書第35条第1項の規定にかかわらず、実工期の始期以降でな		は、一級又は二級検定合格警備員を配置すること。(令和3年2月19日沖縄県公安			に処理する	
	ければ、発注者に対して前払金の支払いを請求することはできない。	(1.3.6)	委員会告示第38号)			前に内容物	
6 概成工期	図示された範囲は、令和 年 月 日までに完了すること。	○ 16 施工中の環	 (1)「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年7月31日建設			。場合、撤∄ へる場合は、	
(1.2.1)	. 520 / 5 = 5	境保全等	省告示第1536号、最終改正平成13年4月9日国土交通省告示第487号)による				
〇 7 施工図等	(1) 施工図等の著作権に関わる当該建築物に限る使用権は、発注者へ移譲するも	(1.3.8)	建設機械を使用する。				
(1.2.3)	のとする。				工事名称		
	(2) 受注者は施工に先立ち各工事間の施工計画を調整、検討するため、各室の平面図、展開図、天井伏図(各1/50程度)及び必要な部位の断面図を作成の上、				工事場所 発注機関	沖縄 沖	県那覇市 st ・縄県立芸
	監督員に各工事の必要な内容を記載した総合図を提出し確認を受ける。ただ				概要		
	し、監督員より総合図の作成を要しない旨の指示がある場合はこの限りでない。 (3) 施工計画書及び主要機材の製作図並びに施工図は監督員の指示する時期に					管理建築士	設計
	提出する。ただし、監督員の指示がない場合は、原則として施工計画書は契約				検印		
	後30日以内、製作図及び施工図は工事着工前までに提出し承諾を受ける。						

- 示す建設機械を使用する場合は原則として「排出ガス 領(平成3年10月8日付け建設省経機発第249号、最終 付け国総施設第291号)」に基づき指定された排出ガス まるものとする。
- ディーゼルエンジン出力7.5~260kW)
 - ベル
- 工事用機械で独立したもの)

のため、必要に応じ事前に施工調査を行う。(建物や周 品調査、PCB、アスベスト等有害物質調査など)

采用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。

	発生材の種類及び処理方法	
引渡しを要するもの	・無 ・有(図示)	
特別管理産業廃棄物	・無 ・有(図示) ※現場調査を行う	
再利用を図るもの	・無 ・有(図示)	

- 建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業 の処理に係る税(沖縄県産業廃棄物税)が課税されるの
- 設資材がある場合、工事着手前に「建設副産物情報交
- BRIS」という。)により作成した、「再生資源利用計画書」 **進計画書」を監督職員に提出しなければならない。** †画書に従い建設廃棄物が適切に処理されたことを確認 NSにより作成した、「再資源化報告書」、「再生資源利用 用促進実施書」を監督職員に提出しなければならない。
- と廃棄物を現場外に搬出する場合、以下のいずれかとす
- **建設発生木材(伐採木を含む)・建設汚泥については工事** 人下の施設がない場合は、この限りではない。
- **種類を原材料とするゆいくる材を製造している再資源化**
- 重類を原材料とするゆいくる材の製造を行っていないが、 た後にゆいくる材製造業者へ出荷している施設へ搬出
- 化に要する費用(運搬費を含む処分費)は、前に掲げる 合う中から運搬費と処分費(平日受入費用)の合計が 見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除 門の変更は行わない。
- fに伴い発生する濁水及び粉体の取扱基準について い、切断機械から発生する濁水及び粉体(以下、「廃棄 「は、廃棄物吸引機能を有する切断機械等により回収す された廃棄物については、関係機関等と協議の上、適正 必要と認められる経費については変更契約できるもの

:は、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産 業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適 厚な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供するこ お、工事に際して特別な混入物が無ければ、下記HPに k及び粉体の分析結果」を用いても差し支えない。

nawa.lg.jp/site/kankyo/seibi/sangyo/asufaruto.html 棄物の処理に係る産業廃棄物管理票(マニフェスト)に ら請求があった場合は提示しなければならない。

-)に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁 いて(通知)(平成24年3月28日付け土技第1257号)」に基
- しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する廃棄物 通知)(平成25年1月17日付け土技第942号)」に基づき、適
- 冷媒、吸収液、廃油等)の回収を要する機器、配管等 『害物質を含む材料(アスベスト、鉛、PCB等)が使用さ と協議し、関係法令により適切に処置する。

工事名称	沖縄県立芸	、術大字空記	間設備改修二					
工事場所	沖縄県	!那覇市当	蔵町1-4	図面名称	特記仕様書(機械設備)-2			
発注機関	沖	縄県立芸徒	析大学	縮尺				
概要				図面番号	M- 02			
	管理建築士	設計	製図		名称	株式会社 ワールド設計		
				設	資格者氏名	一級建築士 金城 昌樹		
検印				計	登録番号	沖縄県知事登録 第 126-694号		
				者	五外田马	一級建築士登録 第 363113号		
					所在地	那覇市古島1丁目15番地5、1F		

************************************			- 1	1		
2 大大学) 18 工事の保険					公人到教は以下の在日ナ なミュト
19	守					
2 日本会を検索性で発展			(1.7.1)			- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
### 20 1 1 2000 1 1 2000 1 2					(1.3.3)	
### 20						
### 14.05-25 ### 15.05 #					ŧ	
は、日本学校の報告によっていまった。				するものとする。		
(記述を設計を含から発音を対しませた。こと) 1		(2) 建設労災補償共済又はこれに準ずる共済、保険に加入し、契約後一か月以内		(3) 工事完成図書は、「要領」に基づいた電子データとなっているか(一財)沖縄県		・雑用水の水質の測定
18				建設技術センターにて確認を受け、「電子納品確認登録証」の発行を受けるこ		
### (1997 年 1		(3) 建設業退職金共済制度に加入し、次の項目を遵守すること。		と。		*
2		ア 掛金収納書を契約後原則一ヶ月以内(電子申請方式による場合にあっては				
おいています。						管材は別表-2による。ただし、図示されたものを除く。
② 主法と対象を持ついていたと思います。					(2.1.2)	
1- 日本学教教、後令の計画技術を開発していません。				_,,,,_,,		
19 (A)						
### 10 1 (1) *** (1)					(2.7.1)	・アスノアルト舗装以外の地中理設標は、(・コングリート製・鉄製)とする。
9 からできたい。 作ってきたのは 20 からからがあった。 20 が 20		1) 1(19/4)/4(1,0)			〇 4 炽油工事	
2 本土下で作用するリテインを対す。 (特別金書音報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	10 ゆいくるおに	(1) ゆいろせの利用				
# かくながに対し、当時でいくからだった。そのはから現代がありません。					(3.1.1)	の性別、旭上面が守は囚がによる。
6.6 (1972年) (日本) もととする。	20.0	かいくろはに限り、百別「かいくろは」とする。それ以外を盾は料とするかいく			〇 5 涂壮	 露出部分け全て涂状を施すっと
# 101/14 (2014) (株理会での工事の発生に対いて各種が表現を対している。この場合に対してもの表現を対している。この場合に対してもの表現を対している。この場合に対している。この場合に対してもの表現を対している。この場合に対してもの表現を対している。この場合に対している。				この間頭気によう人だとう。		路山即力は主く空表で肥りこと。
### の作である。口名会において表を登出、19年4公司を対していた。この名会において表を変更を認め、19年4公司を対していた。この名というないを含む、単位は、おいさき、自然を表が、19年4公司を含むいくかった。この名というないを含む、単位は、おいさき、自然を表が、19年4公司を含むいくかった。この名というないを含む、単位は、おいさき、自然を表が、19年4公司を含むいくかった。この名をいた。このる。この名をいた。この名をいた。このる。この名をいた。このる。このる。このる。このる。このる。このる。このる。このる。このる。このる			○ 25 情報共有シ		(3.2.1)	
## 17					〇 6 仮設工事	本工事で必要な動力用水光熱費等の費用は 受注者の負担とする
中 かくらくがの自然を担います。			🗷 //1			
## 15-6 - ② おいても行の書刊を図ったっては、何温を持着者の計算がした。 - ② おいても行の書刊を図った。					`,	血音ステルカとデニテミ (※設置しない ・設置する(・構内 ・構外 ・既存建物内一部使用))。
0. 排いくも付の業況で置 アメデキによれなく場合が高級ではたったで、選手材権権のこのとう。 ・実施では、一般に会替が必要した。 ・変数で、一般に対していることができる。 ・変数で、一般に対していることができる。 ・変数で、一般に対していることが、できる。 ・変数で、一般に対していることが、できる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対していることのできる。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対していることのできる。 ・対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、対している。 ・変数では、できる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで						
ク 表記さは、申以公社の高層管理にあた。では、標準性を持つの対していました。 (大阪大ラウザ) Microsoft Room 情報があった。 (大阪大ラウザ) Microsoft Room file Room f				【パソコンOS】 :Microsoft Windows 8. 1/10		
(中央との情報を受けている。) では、大きには、1984年(大き組入びかれたがない。) (日本) では、大きにない。) では、1984年(大き組入が出る。) (日本) では、1984年(大き組入が出る		ア 受注者は、ゆいくる材の品質管理にあたっては、標準仕様書等のほかに		【推奨ブラウザ】 :Microsoft Edge		
# 事形に一般担当人が海風産投資的サンテムでに対すべる場合で				情報共有システムとは、工事期間中において受発注者間でインターネットを介		
# 技術科技会社、企業を表現の対して、一般の関係を対している。						・ 足場の組立、解体又は変更の作業を行う場合は、「手すり先行工法による足場
9 会上者は、指揮材のサブルル子は極め近れ神歌や時場へのかれ初間から						
→ 入科上版を他に配在下後に「万後病育の証券を登録を登録をついまです。 2 外面の名の人が大きないった。 2 外面の名の人が大きないった。 2 外面の名の人が大きないった。 2 外面の名の人が大きないった。 2 小面の表に表しておいた。 2 小面の表に表していた。 2 小面の表に表していた。 2 小面の表に表していた。 2 小面の表に表していた。 3 神臓を必要していた。 3 神臓を必要している。 3 神臓を必要している。 3 神臓を必要していた。 3 神臓を必要している。 3 神臓をとないた。 4 小面を対している。 4 小のをはいるないでいる。 4 小面をはいるないでいる。 4 小面をはいるないでいる。 4 小面をはいるないでいる。 4 小面をはいるな						足場方式により行うこと。
工 受法格に 首番中の政策の対象が管 TU-16、まやかに暫待事では 接接見を増生したければならない。 (1.74) (1.42) (1.43) (1.44) (残土処分は(※構外適切処分・構内敷ならし)とする。
					(4.2.1)	
20 機構の品質 ** 工事に使用する機材の品質等は原示(機器性体書等)又はこれらと同等の4の とも協議を連携等の取扱い方法。直接有目及び系統国等を経域上アクリルゼ 関係 (1.7.4) ** とおも、仮説品等等は参考であり限定しない。 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **				上 込みの与し寺/を徒田/。	0 0 7 0 14	(4) 立分来がたケマケミ共中の男子妹も弗田笠は、立分来の名担します
(1.42) (1.43)		秋和未で報音しなければならない。	00 無識えの出		しゃその他	
等 とする。(3高音号等なき考えも別面定しない。) (1.4.2)	20 株廿の日毎	ツーフェー 佐田士 7 機計の日際等け回三/機界仕様書等) 豆はこれこに同等のもの				
(1.4.2) ※ 使用する機材はあるかいの監督員の承務を受ける。 ※ 使用する機材は変異する機構は変異する機構を要別を適便材を異する場合を含めまっては、実施になる。 ※ 対策は主を適用する。技術後のによる場合は、実施者の関連及び作業建別は以下による。 ※ 教育員の形成がある場合を除き、工事の施工は、国示によるほか標準は特書等、機能のよう。 ※ 教育員の形成がある場合を除き、工事の施工は、国示によるほか標準は特書等、機能のよう。 ※ 教育員の形成がある場合を除き、工事の施工は、国示によるほか標準は特書等、機能を表して、経済の影響を表します。 ・ 影響を促進して、(1.5.2) ・ ・ 影響を促進を配す作業) ・ 影響を設定して、保護を発生して、(1.5.2) ・ ・ ・ ・ ・ と を	生		(1.7.4)	加表すの木門板を取りる。山梨門台、成直物川寺は血自貝の外面を又りること。		
 ※使用する機材が任意資料・投資機が再設質性能が保事業(一般性団法人会 実施製能会による機合は、評価者の写と整質費に関わる。 ※ 注意士(15.2) (15.2	(142)		○ 27 機材	 監督員の指示がある場合を除き 丁事に使用する機材の規格 性能等は図示(機		
#技術を含っている場合は、評価書の写しを監督員に提出する。 技術を定している。			O 27 1成19		' 	**
**						
2 接触性			〇 28 施工	監督員の指示がある場合を除き、工事の施工は、図示によるほか標準仕様書等、		
(15.2) - 配音論正(無禁記音作業) - 注張極能工作業) - 注張極能工作業 空気期和機器施工作業) - 注張機能性工作漢 空気期和機器施工作業) - 注集極能工作漢 空気期和機器施工作業 (1)						
(1.5.2) - 配管施工(推験記音作業) - か	21 技能士	技能士を適用する。技能検定の職種及び作業種別は以下による。				室外機は、図示された場合を除き以下による。
- 冷凍、空気調和機器施工作業)空気調和機器施工作業) ・ 企業係金施工(分り板金作業) 22 化学物質の 濃度測定 (1.5.8) 23 横大作業 別定前来 別定方法、測定対象定 別定前所数等。	(1.5.2)		〇 29 耐震施工	(1) 耐震施工は下記による。ただし、設計用標準震度が図示された場合は、指定さ		※耐塩処理を施す。(原則、県内工場施工。5年間保証。)
22 化学物質の (1.58)				れた設計用標準震度を用いて耐震施工を行う。		※端子板にヤモリガード対策を施す。
22 化学物質の (1) 測定時限、測定対象を学制変数を変 、測定箇所数等。				· - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
(1.5.8) 測定対象室 測定時期 備考 (1.5.8) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引流は受けない。 (3) 磁気探査 (1.6.2) (2) 対筋検査 (1.6.2) (3) 磁気探査 (1.6.2) (4) がよいないる場合は、アルハーネス型とする。ただ、関係制止・型の検索を行う。実施回数及び実施する段階は以下による。 (4) 単語 第2 (2) が表型 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)		・ 建築板金施工(ダクト板金作業)		•	〇 2 制気口	図示されていない制気口の材質は(・鋼板・アルミニウム板)とする。
(1.5.8) 測定対象室 測定時所報 測定時期 備考 (1.5.8) 別定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受していない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受していない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受していない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受していない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受していない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受していない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受していない。 (4) 4 タクト付属品 別表が含め、以下による。 (5) 2個機と出側 ・ 透風機と出側 ・ 透風機と出側 ・ 透風機と出側 ・ 透風機と出側 ・ 透風機と出側 ・ 透風機と出側 ・ 透風機とい込が ・	00 II 336 il mm -					
(1.5.8)						
23 技術検査 (1.6.2) (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 (3) 職業輸出用 器具は、フルハーネス型とする。ただし、墜落時に増用者が地面に 部場 (3) 職業輸出用 器具の安全な使用に関するカイドライン(平成30年6月22日付け基発 (62.2) (2) (5) (3) (3) (4		測定对家至 測定箇所数 測定時期 備考		ンヨイント部の配管は、凶示によるはか標準凶による措置を施す。	(1.14.3)	ンジ ・コーナーボルト(・共板フランジ ・スライドオンフランジ))工法とする
(2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 (1.6.2) (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 (1.6.2) (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 (1.6.2) (3) 選定者もおれのある場合は、調べルト型の使用を認めるものとする。また。	(1.5.8)		00 745 45	+ - 市山州与柳木类教术	0 4 5 5 7 1 = -	R 早別ウロの取は世界は図ったは、以下による
23 技術検査 (1.6.2) (2) 測定対象化学物質が温度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡ば受けない。			30 磁気探査		○ 4 タクト付属品	
けない。				示エ个炷采印川-よるもいとし、1年直は凶不I-よる。 		
23 技術検査 (1.6.2) 計算する話されのある場合は、順ペルト型の使用を認めるものとする。また、墜		. ,	〇 21 隊茲却止甲	・ 隊落制止田哭目け、フルハーファ刑しせる もだし 隊を吐に美田老だ地でに		
23 技術検査 (1.6.2)		11/46,0				・・クトヌにはメットイレンソト
(1.6.2) (1.6	92 は歩栓木	 内閣技術検索を行う 実施同数及び実施する砂砂けい下に F Z	44		〇 5 垫計泡泡曲	製計準現在条件けい下に E Z
32 「労務費見 積り尊重宣言」 促進モデルエ事 (進モデルエ事は、「労務費見積り尊重宣言」保進モデルエ事試行要領 (案)」及び「「労務費見積り尊重宣言」実施要領」(2018.12.21 日本建設業連合 会)等を参照し実施するものとする。 * 本工事は、建設キャリアアップシステム(以下「CCUS」という。)の対象工事であり り、受注後に「沖縄県、建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」 によりCCUS活用 については、「沖縄県、建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」 によりCCUSだ活用するか発注者と協議するものとする。 ** ** 「本工事は、建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」 によりCCUSを活用するか発注者と協議するものとする。 ** 「本理解の、「沖縄県 建設・オリアアップシステム(CCUS)活用工事試行 実施については、「沖縄県 建設・キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行 要領」、及び「建設キャリアアップシステム、現場運用マニュアル」(一般財団法人 建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 ** 「本理解の、「沖縄県・建設・オリアアップシステム(CCUS)活用工事試行 要領」、及び「建設キャリアアップシステム・フールド ・ 本工事は、建設・オリアアップシステムでは、「沖縄県・運送・オークールド ・ 本工事は、建設・オークールド ・ 本工事は、でとの他 ** 「本理解の、「対象では、「対象では、対象では、対象では、対象に対象を表し、対象に対象を表し、対象に対象を表し、対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対		T川JX門快車で11 J。天爬山奴及い天爬りる权怕は以下による。 				
- 本工事は、「労務費見積り尊重宣言」促進モデル工事の対象工事である。 実施については、「沖縄県'労務費見積り尊重宣言」促進モデル工事試行要領 (案)」及び「労務費見積り尊重宣言」実施要領」(2018.12.21 日本建設業連合 会)等を参照し実施するものとする。 33 建設キャリアアップシステム(以下「CCUS」という。)の対象工事であり、受注後に「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」 によりCCUS 活用「については、「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」 によりCCUS 活用するか発注者と協議するものとする。 実施については、「沖縄県建設キャリアアップシステム(GCUS)活用工事試行 要領」、及び「建設キャリアアップシステム現場運用マニュアル」(一般財団法人 建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 34 その他 ※	(1.0.2)				* IT	
集施については、「沖縄県「労務費見積り尊重宣言」実施要領」(2018.12.21 日本建設業連合会)等を参照し実施するものとする。 33 建設キャリアアップシステム(以下「CCUS」という。)の対象工事であり、受注後に「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」によりCCUS)活用 について 実施については、「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」によりCCUS)活用工事試行要領」によりCCUS)活用工事試行要領」によりCCUS)活用工事試行要領によりCCUS)活用工事試行要領」によりCCUS)活用工事試行要領によりCCUS)活用工事試行要領によりCCUS)活用工事試行要領が、決定と対しては、「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領が、決定と対しては、「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領が、決定と対しては、「沖縄県立芸術大学 図面番号 M = 03 大型に対していては、「沖縄県立芸術大学 図面番号 M = 03 大型に対して、「対理・対理・対理・対理・対理・対理・対理・対理・対理・対理・対理・対理・対理・対			32「労務費目	・ 本工事は、「労務費見積り尊重官言」促進モデル工事の対象工事である		
(案)」及び「「労務費見積り尊重宣言」実施要領」(2018.12.21 日本建設業連合会)等を参照し実施するものとする。 33 建設キャリアアップシステム(以下「CCUS」という。)の対象工事であり、受注後に「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」によりCCUSを活用するか発注者と協議するものとする。 第2 (CCUS)活用について 実施については、「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」によりには、「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」、及び「建設キャリアアップシステムは、「中縄県連設工・ファル」(一般財団法人建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 第2 (本の他 ※ 本工事は、建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」によりにないては、「沖縄県 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」、及び「建設キャリアアップシステムは、「中縄県連設工・設計 製図 資格者氏名 一級建築工 金城 操作			積り尊重官言!			
会)等を参照し実施するものとする。 (4) (2) (33 建設キャリアアップシステム (以下「CCUS」という。)の対象工事であり、受注後に「沖縄県 建設キャリアアップシステム (CCUS)活用工事試行要領」によりCCUSを活用するか発注者と協議するものとする。 (5 その他 大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大						
- 本工事は、建設キャリアアップシステム(以下「CCUS」という。)の対象工事であり、受注後に「沖縄県 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用について					6 その他	*
サ、受注後に「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」によりCCUSを活用するか発注者と協議するものとする。 実施については、「沖縄県建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」、及び「建設キャリアアップシステム現場運用マニュアル」(一般財団法人建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 おび、建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 おび、建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 おび、建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 おび、建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 おび、建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 おび、様印 おおいま は は は は は は は は は は は は は は は は は は は						
ム(CCUS)活用 についてによりCCUSを活用するか発注者と協議するものとする。 実施については、「沖縄県 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行 要領」、及び「建設キャリアアップシステム現場運用マニュアル」(一般財団法人 建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。発注機関 概要沖縄県立芸術大学 概要縮尺 圏面番号 圏図面番号 会称 会称 検印34 その他 34 その他※参録番号 ・沖縄県知事登録 第 126-1 ・一級建築土 登録 第 3631						
について 実施については、「沖縄県 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行 概要 図面番号 M-03						
要領」、及び「建設キャリアアップシステム現場運用マニュアル」(一般財団法人 建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。 接印 管理建築士 設計 製図 名称 株式会社 ワールド 資格者氏名 一級建築士 金城 計 者 登録番号 沖縄県知事登録 第 126-6						
建設業振興基金)等を参照し実施するものとする。			について			
検印						
34 その他 ※				建設耒振興基金)寺を参照し実施するものとする。		設 資格者氏名 一級建築士 金城 昌樹
34 その他						
□ 元 在 M □ 和 取 歌末士 @ 1 丁 P 1 C 来 4			34 その他	 *		14
						所在地 那覇市古島1丁目15番地5、1F

	工事内容	本工事		
		機械	電気	建乳
	屋内設置(架台、アンカーボルトを除く)	•		<u> </u>
機器の基礎	屋上設置(架台、アンカーボルトを除く)	•		Ж
100 HH 17 11 10C	屋外設置(架台、アンカーボルトを除く)	*		•
	架台、アンカーボルト	*		•
	スリーブ	*		•
貫通スリーブ	補強鉄筋	•		Ж
はり、床、壁)	スリーブの穴埋め	*		•
	箱入れ	*		•
箱入れ	補強鉄筋	•		Ж
はり、床、壁)	型枠の穴埋め	*		•
	墨出し	*		•
天井、壁の切り込み	下地組み、ボード類切り込み			Ж
	(吹出口、吸込口、消火栓等)			
開口部補強	軽量鉄骨天井、壁下地			×
インサート	インサート	*		•
外気取付ガラリ	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む			×
換気扇の取付枠	換気扇の取付枠	*		∕• \
スペルタックタンコー	機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線	*		
	機器付属の制御盤及び操作盤への電源供給配	•	×	
	で、配線	_	*	
			·/	
	天井吊り機器(空調機、空調換気扇)の本体と操	•	*	
高有可供 可约	作スイッチ間の配管	*/		
電気配管配線	上記の配線	*	•	
	パッケージ型空気調和機などで屋内機と屋外機と	-	*	
	の間の配管			
	上記の配線	×	•	
	電極棒及びフロートスイッチの本体	*	•	
	上記の配管、配線	•	×	
	電気配管	•	•	
自動制御	電気配線	•	•	
	電源供給	•	×	
	コンクリート躯体			
	基礎コンクリート	*		•
	基礎杭			
	根切り、埋戻し	Ж		
	残土処理	*		
\hat{\pi} 11.1#	防護柵	•		
浄化槽	土止め工事	-		•
	保護砂			
	承 及 承 承 承 承 水 以 , , , , , , , , , ,			-
	送風機室(換気用送風機を含む)			-
	操作盤までの1次側電気工事		*	
	操作盤以降の2次側電気工事	*	•	
	ポート			×
樋	立て樋接続用埋設横引管			
		•		<u> </u>
流し類	台所流し台、手洗い流し台(SUS人研ぎ共)	•		×
	上記の配管接続	*		•
化粧鏡	衛生陶器メーカー規格外の物	Ж		•
カウンター	はめ込洗面器のカウンター	*		•
身障者用手すり	衛生器具回り	*		•
	その他手すり			X

______ ※配線は接続を含むものとする。

用途	施工箇所	管材
	屋内一般配管	
冷温水管	機械室•便所配管	
冷温水官	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
冷却水管	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
蒸気管		
	地中配管	
	屋内一般配管	
高温水管	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	
油管	機械室・便所配管	
油官	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
ブライン管	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	•冷媒•被覆銅管
	機械室・便所配管	・冷媒・被覆銅管
冷媒管	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	•冷媒•被覆鉚管
	<u> </u>	"/// 探" 恢復驷官
		タクトル エナダ 配売サート・ロコケ ハコギー コ ケケハフ
	屋内一般配管	・給水・耐衝撃性ポリ塩化ビニール管(HI-
給水管	機械室・便所配管	・給水・耐衝撃性ポリ塩化ビニール管(HI-
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	・水道用硬質塩化ビニールライニング鋼管(SGPー\
	地中配管	・給水・耐衝撃性ポリ塩化ビニール管(HI-
	屋内一般配管	
給湯管	機械室•便所配管	
中口 7200 日	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	
N/ .1 . ##=	機械室•便所配管	
消火管	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	・排水・硬質ポリ塩化ビニール管(VP)
	機械室・便所配管	排水・硬質ポリ塩化ビニール管(VP)
排水管	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	・排水・硬質ポリ塩化ピニール管(VP)
	世中配管 (宋王、昭宋内、宋尚撰内) 一 地中配管	·排水·硬質ポリ塩化ビニール管(VP)
		- 孙小·没具小为监记L = NE(VF)
	屋内一般配管	
通気管	機械室・便所配管	
	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
	屋内一般配管	
ガス管	機械室・便所配管	
ハヘ日	屋外配管(架空、暗渠内、共同構内)	
	地中配管	
特記事項		
	に劫++	オの厚さは、液管10mm以上、ガス管20m

 工事名称
 沖縄県立芸術大学空調設備改修工事
 工事年度
 令和5年度

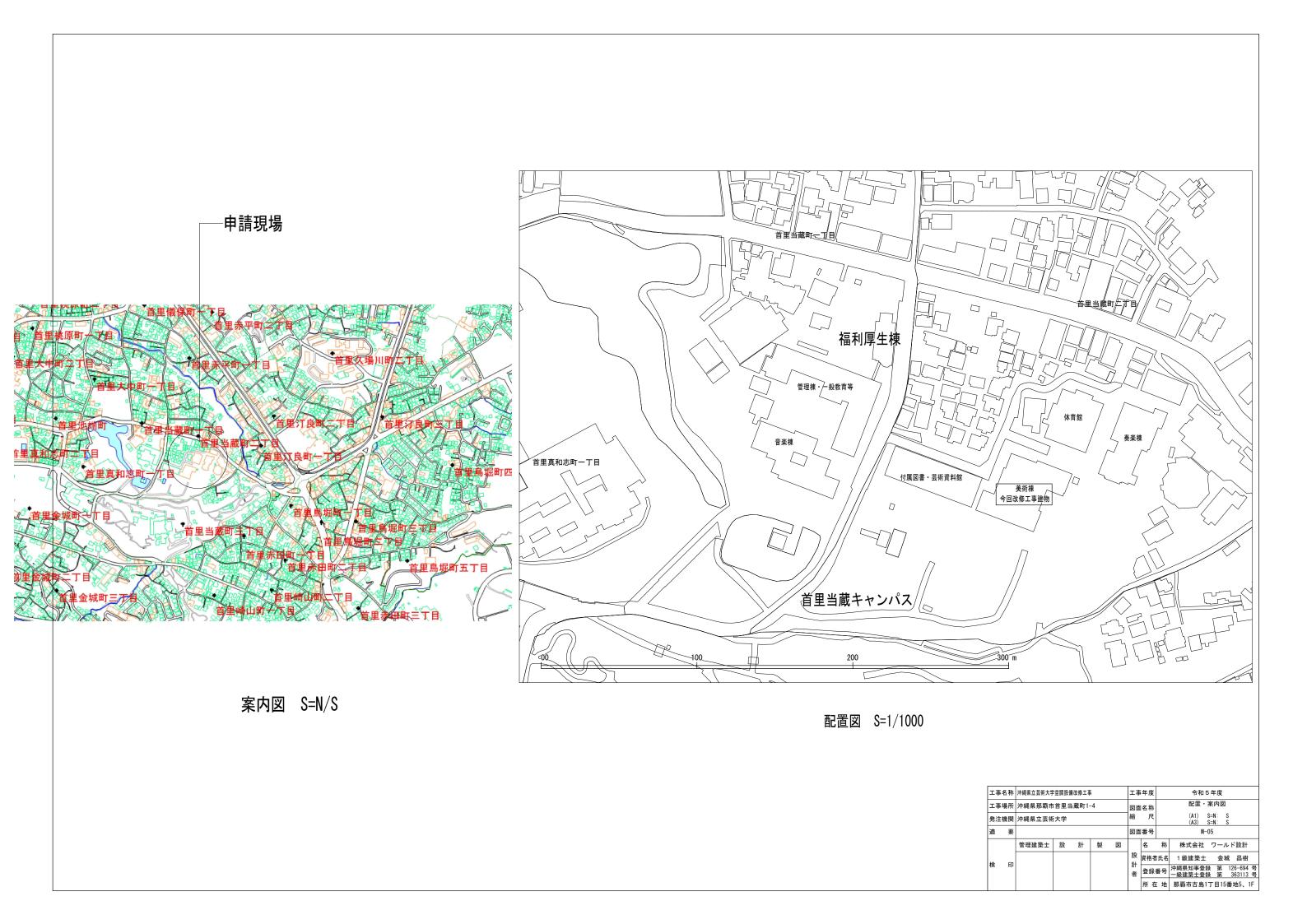
 工事場所
 沖縄県那覇市当蔵町1-4
 図面名称
 特記仕様書(機械設備)-4

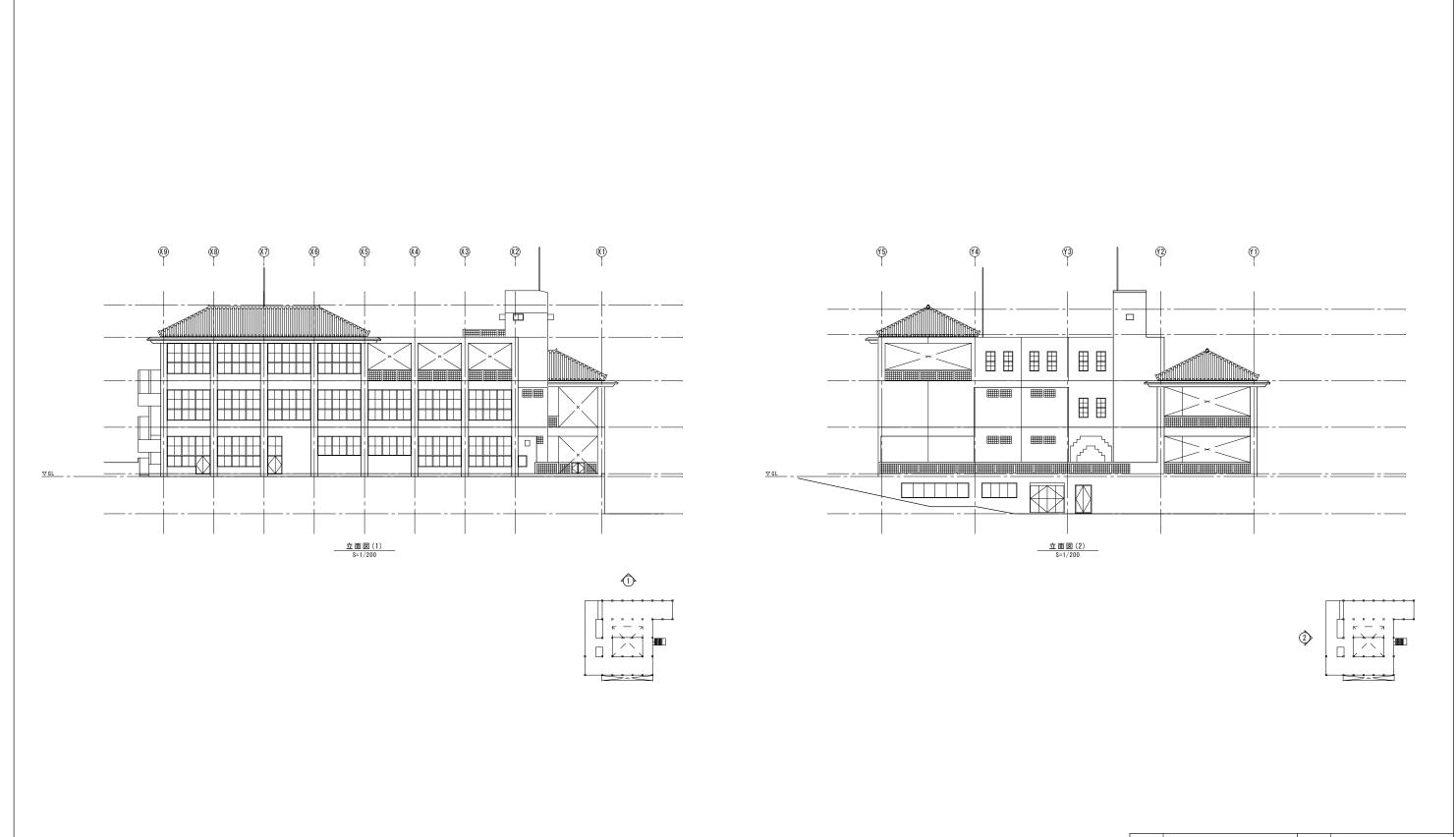
 検注機関
 沖縄県立芸術大学
 縮尺
 --

 概要
 図面番号
 M-04

 管理建築士
 設計
 製図
 名称
 株式会社 ワールド設計 -級建築土 金城 昌樹計 資格者氏名

 計 資格者氏名
 沖縄県知事登録 第 126-694号 者 登録番号 -級建築土登録第 363113号 所在地
 那覇市古島1丁目15番地5、1F





工事	名称	沖縄県立芸術大学	空調設備	改修工事	5		工事	年度		令和5年度			
工事	場所	沖縄県那覇市	蔵町1-	-4		図面	i名称		立 面 図				
発注	機関	関 沖縄県立芸術大学						尺		(A1) S=1: 200 (A3) S=1: 400			
適	要					図面	図面番号 M-06						
		管理建築士	設	計	製	図		名	称	株式会社 ワールド設計			
検	rn	£Ω	co.	rn						設計	資格者	氏名	1級建築士 金城 昌樹
快	Hì						者	登録	番号	沖縄県知事登録 第 126-694 号 一級建築士登録 第 363113 号			
								所有	F ±th	那覇市古鳥1丁目15番地5、1F			

空調機器表(1)

記号 ACP-1 (ACP-1-1, 1-2)	₩ 92 <i>5 ¥</i> r		+# B		電源(周波	牧 60Hz)	台数	設置場所
记号	機器名称		機器仕様	相	電圧	容量k₩	一台剱	設直場所
ACP-1	空冷式パッケージ	型 式:	天井埋込カセット型4方向吹出(同時ッ/イン)	3	200	圧縮機	1	屋外室外機
(ACP-1-1, 1-2)	冷媒:新冷媒対応	冷房能力:	12.5 k W (5.7~14.0) (室外機)			2. 45		1F(会議室E102/ 控室E103)
	(インパーター方式対応)	暖房能力:	14.0 kW(6.3~18.0)(室外機)			送風機・内		<u> </u>
			7.1 kW×2(室内機)			0.053x2		
		消費電力:	3.38 kW (冷房時)			送風機・外		
		消費電力:	3.28 kW(暖房時)			0.186		
		附属品:	リモコンスッチ、 ド レンアップ゚ メカ、 メーカー標準 フィルター					
			SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
			室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品ー	- 式				
ACP-2	空冷式パッケージ	型 式:	天井埋込カセット型4方向吹出(シングル)	3	200	圧縮機	3	屋外室外機
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力:	7.1 kW(1.8~8.0)(室内・外機)			1.70		1F(教官室(4)E107)
	(インパーター方式対応)	暖房能力:	8.0 kW(2.0~9.5)(室内・外機)			送風機・内		2F(教官室(5)E203)
		消費電力:	2.10 kW (冷房時)			0.053		2F(教官室(6)E204)
		消費電力:	2.05 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品:	リモコンスッチ、 ト゚レンアップ メカ、 メーカー標準 フィルター			0.09		
			SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
			室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品ー	·式				
ACP-3	空冷式パッケージ	型 式:	天井埋込カセット型4方向吹出(シングル)	3	200	圧縮機	1	屋外室外機
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力:	10.0 kW(2.5~11.2)(室内・外機)			1.95		2F(教官室(7)E205)
	(インパーター方式対応)	暖房能力:	11.2 kW(2.8~14.0)(室内・外機)			送風機・内		
		消費電力:	2.47 kW (冷房時)			0.106		
		消費電力:	2.35 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品:	リモコンスッチ、 ド レンアップ゚ メカ、 メーカー標 準 フィルター			0.186		
			SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
			室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品ー	·式				
ACP-4	空冷式パッケージ	型 式:	天井吊型(同時ツイン)	3	200	圧縮機	1	屋外室外機
(ACP-4-1, 4-2)	冷媒:新冷媒対応	冷房能力:	14.0			3.08		2F(油画E215)
	(インパーター方式対応)	暖房能力:	16.0 kW(7.2~20.0)(室外機)			送風機・内		
			8.0 k W×2(室内機)			0.091x2		
		消費電力:	4.77 kW (冷房時)			送風機・外		
		消費電力:	4.45 kW (暖房時)			0.186		
		附属品:	リモコンスッチ、 ド レンアップ゚ メカ、 メーカー標 準 フィルター					
			SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
			室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品ー	· 式				
ACP-5	空冷式パッケージ	型 式:	天井埋込カセット型4方向吹出(シングル)	3	200	圧縮機	3	屋外室外機
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力:	5.6 kW(1.4~6.3)(室内・外機)			1.18		1F(教官室(1)E104)
	(インバーター方式対応)	暖房能力:	6.3 kW(1.6~8.0)(室内・外機)			送風機・内		1F(教官室(2)E105)
		消費電力:	1.44 kW (冷房時)			0.053		1F(教官室(3)E106)
		消費電力:	1.45 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品:	リモコンスッチ、ト゚レンアップ゚メカ、 メーカー標準 フィルター			0.05		
			SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					

記号	機器名称	機器仕様		電源(周波	枚 60Hz)	台数	設置場所
ac 7	饭 枪 口 竹	1950 fair 1.1. 174	相	電圧	容量k₩	口奴	設旦場別
ACP-6	空冷式パッケージ	型 式: 天井吊型(シングル)	3	200	圧縮機	1	屋外室外機
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力: 14.0 kW(6.3~16.0)(室内・外機)			3.08		3F(モデル室E311)
	(インパーター方式対応)	暖房能力: 16.0 kW(7.2~20.0)(室内・外機)			送風機・内		
		消費電力: 5.38 kW(冷房時)			0. 15		
		消費電力: 5.65 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品: リモコンスッチ、ト・レンアップ・メカ、メーカー標準フィルター			0.186		
		SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
		室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品	. 一式				
ACP-7	空冷式パッケージ	型 式: 壁掛型(シングル)	3	200	圧縮機	1	屋外室外機
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力: 4.5 kW(2.1~5.0)(室内・外機)			0.92		1F(写真室E131)
	(インパーター方式対応)	暖房能力: 5.0 kW(2.3~6.3)(室内・外機)			送風機・内		
		消費電力: 1.35 kW(冷房時)			0.03		
		消費電力: 1.44 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品: リモコンスッチ、ト・レンアップ・メカ、メーカー標準フィルター			0.09		
		SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
		室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品	一式				
ACP-8	空冷式パッケージ	型 式: 天井吊型(シングル)	3	200	圧縮機	1	屋外室外機
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力: 10.0 k W(4.8~11.2)(室内・外機)			1. 95		2F(日本画(2)E219
	(インパーター方式対応)	暖房能力: 11.2 k W(5.1~14.0)(室内・外機)			送風機・内		
		消費電力: 2.72 kW (冷房時)			0.150		
		消費電力: 2.70 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品: リモコンスッチ、ドレンアップメカ、メーカー標準フィルター			0.186		
		SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
		室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品	1 — 武				
ACP-9	空冷式パッケージ	型 式: 天井吊型(シングル)	3	200	圧縮機	2	屋外室外機
		冷房能力: 12.5 k W(5.7~14.0)(室内·外機)			2. 45		1F(多目的室(2)E12
	(インパーター方式対応)	暖房能力: 14.0 kW(6.3~18.0)(室内・外機)			送風機・内		2F(小会議室E221
		消費電力: 4.22 kW(冷房時)			0. 15		
		消費電力: 3.78 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品: リモコンスッチ、ドレンアップメカ、メーカー標準フィルター			0.186		
		SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
		室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品	一式				
ACP-10	空冷式パッケージ	型 式: 天井吊型(同時ツイン)	3	200	圧縮機	4	屋外室外機
P-10-1, 10-2)	冷媒:新冷媒対応	冷 房 能 力 : 20.0 k W(10.1~22.4)(室外機)			4. 61		1F(版画研究室E11
	(インパーター方式対応)	暖 房 能 力 : 22.4 k W(10.1~28.0)(室外機)			送風機・内		1F (\$* *5")-E115/E11
		11.2 kW×2(室内機)			0. 15x2		1F(多目的室(1)E11
		消費電力: 6.81 kW (冷房時)			送風機・外		2F (油画E213)
		消費電力: 6.15 kW (暖房時)			0. 227+0. 227		
		附属品: リモコンスッチ、ト・レンアップ・メカ、メーカー標準フィルター					
		SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
				1			

- ・ルームエアコンの運転性能はJISC9612に規定された定格条件による。

工事	名称	沖縄県立芸術	大学空	2調設備	前改修工	事	工事	年度		令和5年度		
工事	場所	沖縄県那覇市	首里当	蔵町1-	-4		図面	名称	空調機器表-1(新設)			
発注	機関	沖縄県立芸術				縮	尺	(A1) S=N: S (A3) S=N: S				
適	要						図面	番号	M-07			
		管理建築士	設	計	製	図		名	称	株式会社 ワールド設計		
+4-	ćn							資格者	氏名	1級建築士 金城 昌樹		
検印							者	計 登録番号		沖縄県知事登録 第 126-694 号 一級建築士登録 第 363113 号		
								所在	E地	那覇市古島1丁目15番地5、1F		

空調機器表(2)

#2 F	機器名称		41% RP /L +¥		電源(周波	数 60Hz)	/> #h	
記号	(成 奋 名 孙		機器仕様	相	電圧	容量kW	台数	設置場所
ACP-11	空冷式パッケージ	型 式:	天井埋込カセット型4方向吹出(シングル)	3	200	圧縮機	1	屋外室外機
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力:	12.5 kw(3.2~14.0)(室内・外機)			2. 45		2F(芸術学習室E20
	(インバーター方式対応)	暖房能力:	14.0 kW(3.5~18.0)(室内・外機)			送風機・内		
		消費電力:	3.49 kW (冷房時)			0.106		
		消費電力:	3.36 kW (暖房時)			送風機・外		
		附属品:	リモコンスッチ、 ド レンアップ ゚メカ 、 メーカー標準 フィルター			0.186		
			SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
			室外機防錆処理(フィンコート含),その他付属品-	- 式				
ACP-12	空冷式パッケージ	型 式:	天井埋込型ダクト接続タイプ(シングル)	3	(室外) 200	圧縮機	2	屋外室外機置場
	冷媒:新冷媒対応	冷房能力:	25.0 kW(11.3~28.0)(室外・内機)	1	(室内)	5. 95		1階(石こう室E10
	(インパーター方式)	暖房能力:	28.0 kW(12.6~35.0)(室外・内機)			送風機・内		
	※デマンド端子付	消費電力:	10.2 kW (冷房時)			0. 23+0. 23		
		消費電力:	9.0 kW (冷房時)			送風機・外		
		附属品:	リモコンスイッチ			0. 227+0. 227		
			ドレンアップメカ					
			SUS転倒防止ワイヤー、防振ゴム					
			室外機防錆処理(フィンコート含む)					
			熱交連動アダプター、その他付属品一式					

- ※1)室外機は防鶴処理を施す事・ゆにてっくす・ニチボー(5年保証書を提出する事) 2)室外機〜室内機間の信号線及び機器本体リモコン、集中管理リモコンへの結線は本工事とする。 3)冷媒管及びドレン管の保温厚は 仕様書に準ずる。 4)冷媒管及びドレン管の保温厚は 仕様書に準ずる。 5)露出配管及びPS内見え掛明分の塗装は全てOP塗り(指定色)とする。 6)空調室外機は転倒防止用SUS製ワイヤーかけとする。(台風対策対応とする) 8)電気容量は参考とする。 9)室外機は七モリガード対応とする。 10)室外機の揺転は、L型アグル(溶融亜鉛ケオ)、棒鋼・ケケー(ステルス製)で補強する(ピルマルチ)。 11)空調機の高調波対策は、本工事に含むものとする(沖縄電力と調整及び対策も含む)

__換 気 機 器 表__

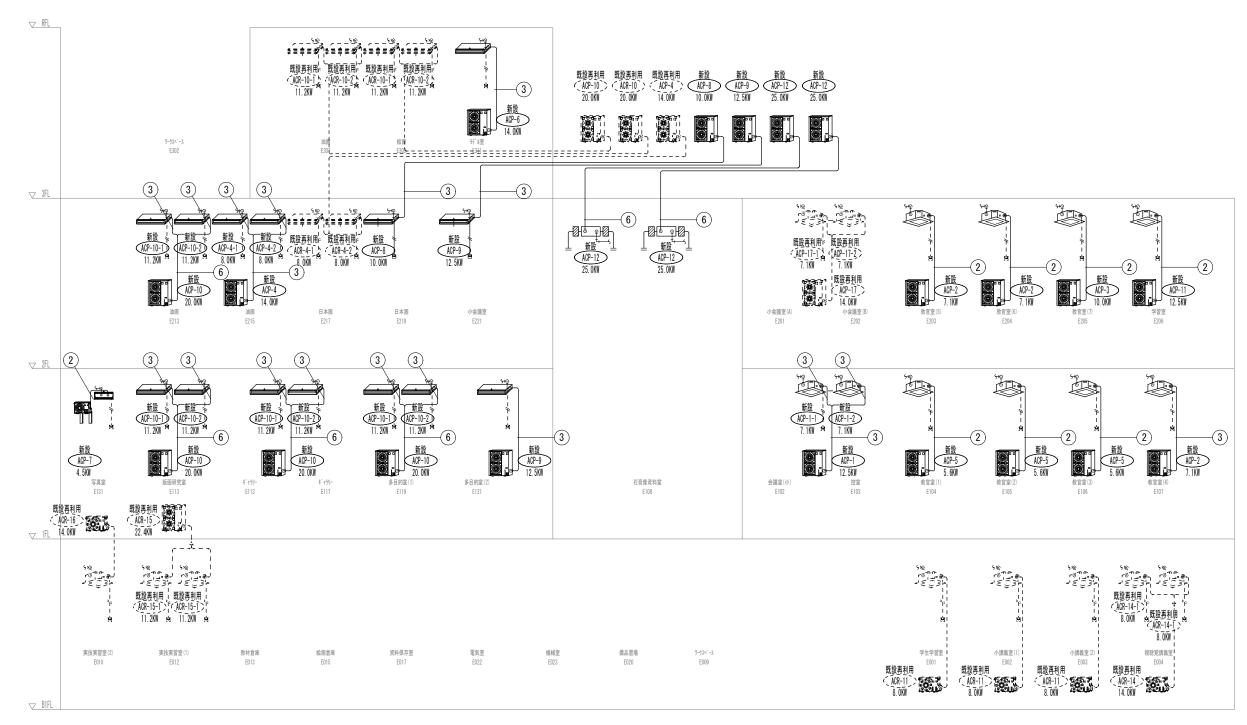
記号	機器名称		電源	(周波	皮数 60Hz)	△ ₩	机架坦式	備	者
一 記 万	饭岙石	機器仕様	相	電圧	電気	台数	設置場所	1/用	15
J-1	産業用除湿機	型 式: 産業用除湿器(床置形)	3	200	圧縮機	2	B1F(資料保存庫E107)		
		除湿能力: 235 L/day (27℃ 60%の場合)			3.75				
		風 量: 54 m3/min3240 m3/h)			送風機				
		附属品:弱ノッチ変換コネクタ・ドレンソケットキャップ(RTめねじ)			0.75				
		リモコンスイッチ・エアフィルター							
		別売プレナム、ドレンアツプ、その他付属品一式							
J-2	産業用除湿機	型 式: 産業用除湿器(床置形)	3	200	圧縮機	2	B1F(資料保存庫E107)		
		除湿能力: 107 L/day (30℃ 80%の場合)			1.5				
		風 量: 26 m3/min1560 m3/h)			送風機				
		附属品:弱ノッチ変換コネクタ・ドレンソケットキャップ(RTめねじ)			0.14				
		リモコンスイッチ・エアフィルター							
		別売プレナム、ドレンアップ、その他付属品一式							

- 注)、1, 電気容量は、参考値とする。
 - 2、 換気扇スイッチには、2.4 時間運転表示とする。
 - 3, 外部露出ベンドキャップ・フード関係は、外壁同色塗装とする。
 - 4,延焼ラインにかかるベンドキャップは、全てFD付とする。

特記事項 (各階共通)	建築	電気	機械
① 耐火建築物とすべき特殊建築物とする。	0		
② 延焼の恐れのある部分の開口部は乙種防火戸、7)6.8網入り硝子、アルミサッシは通則認定品とする。	0		
③ 延焼のおそれのある部分における換気孔については、100cmを超 えるものは防火ダンパー、100cm以下のものは防火覆いを設ける			0
④ 防火区画等を貫通する配管は、施工令129条の2の5、1項7号の規定 を遵守する		0	0
⑤ 換気ダクトは不燃材を使用する(令129条の2の5・1項6号)			0
⑥ 配管等が防火区画を貫通する場合は、当該管と防火区画との隙間を 不燃材料で埋める(令112条15項・16項)		0	0
⑦ MB・PSの床コンクリートで層間区画する。	0		
⑧ レンジフードから10cm未満は全て熱伝導の無い不燃材とし、吊り 戸棚は、国土交通大臣の不燃使用の認定を受けた製品を使用する。	0		0

特記事項(各階共通)	建 築	電気	機械
⑨ ガス機器をPS内に設ける場合は、扉はステンレス若しくは鋼板を			
使用し、電気設備に防爆工事を行い、上下部に換気口100c㎡ 以上			
を設けます。 ⑩ ガス漏れ感知器に関しては、告示1099号に適合させる		<u> </u>	Ö
① 居室の換気は、24時間換気システムとし、換気回数を0.3回/時間以上確保する。開き扉は、アンダーカット又は、換気ガラリを設ける。	0		0
① 各教室の界壁は全て15cmのコンクリートで小屋裏又は、天井裏に			
達するようにする。なお、界壁等を貫通する配管設備については、 上記5の事項に準ずる。	0		
③ 廊下幅は160cm以上とし通路・階段などの壁・天井を準不燃材で 仕上げる	0		
④ 建築材料の品質は法第37条に適合させ、完了検査時または中間検査 時にはミルシート及びコンクリート強度証明資料を提出する。			

工事	名称	沖縄県立芸術	大学空	調設備	古改修コ	こ 事	工事	年度	令和5年度	
工事均	場所	沖縄県那覇市	首里当	蔵町1-	-4		図面	空調機器表-1(新設)		
発注	発注機関 沖縄県立芸術大学						縮	尺		(A1) S=N: S (A3) S=N: S
適	要									M-08
		管理建築士	設	計	製	図		名	称	株式会社 ワールド設計
検	印						設計	資格者	氏名	1級建築士 金城 昌樹
快	Elı						者	登録	番号	沖縄県知事登録 第 126-694 号 一級建築士登録 第 363113 号
								所在	地	那覇市古島1丁目15番地5、1F



冷媒配管記号表

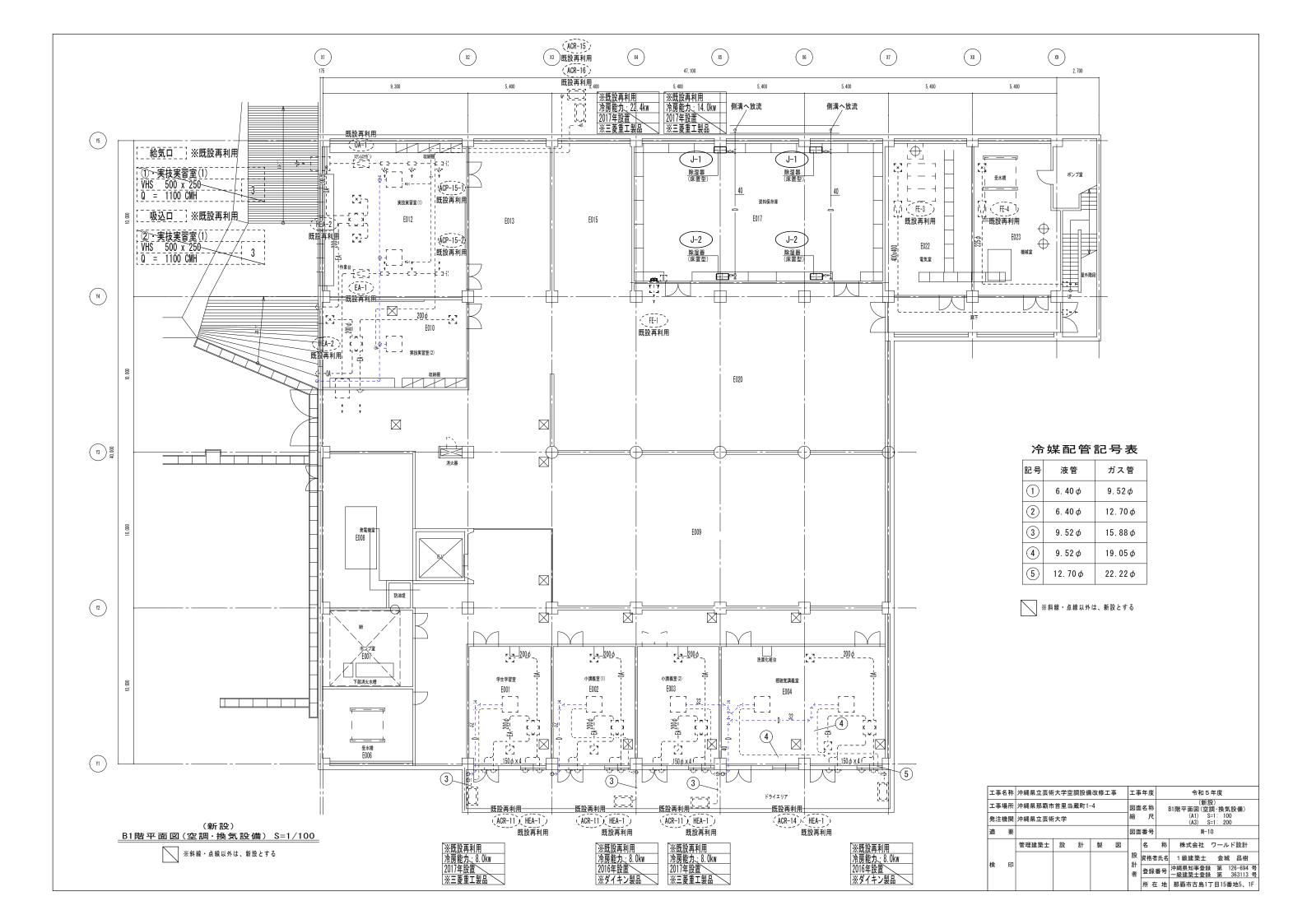
記号	液管	ガス管
1	6.40 ¢	9. 52 φ
2	6.40 ¢	12. 70 φ
3	9. 52 φ	15. 88 φ
4	9. 52 φ	19. 05 φ
5	12. 70 φ	22. 22 φ
6	12. 70 φ	25. 40 φ
7	15. 88 φ	28. 58 φ

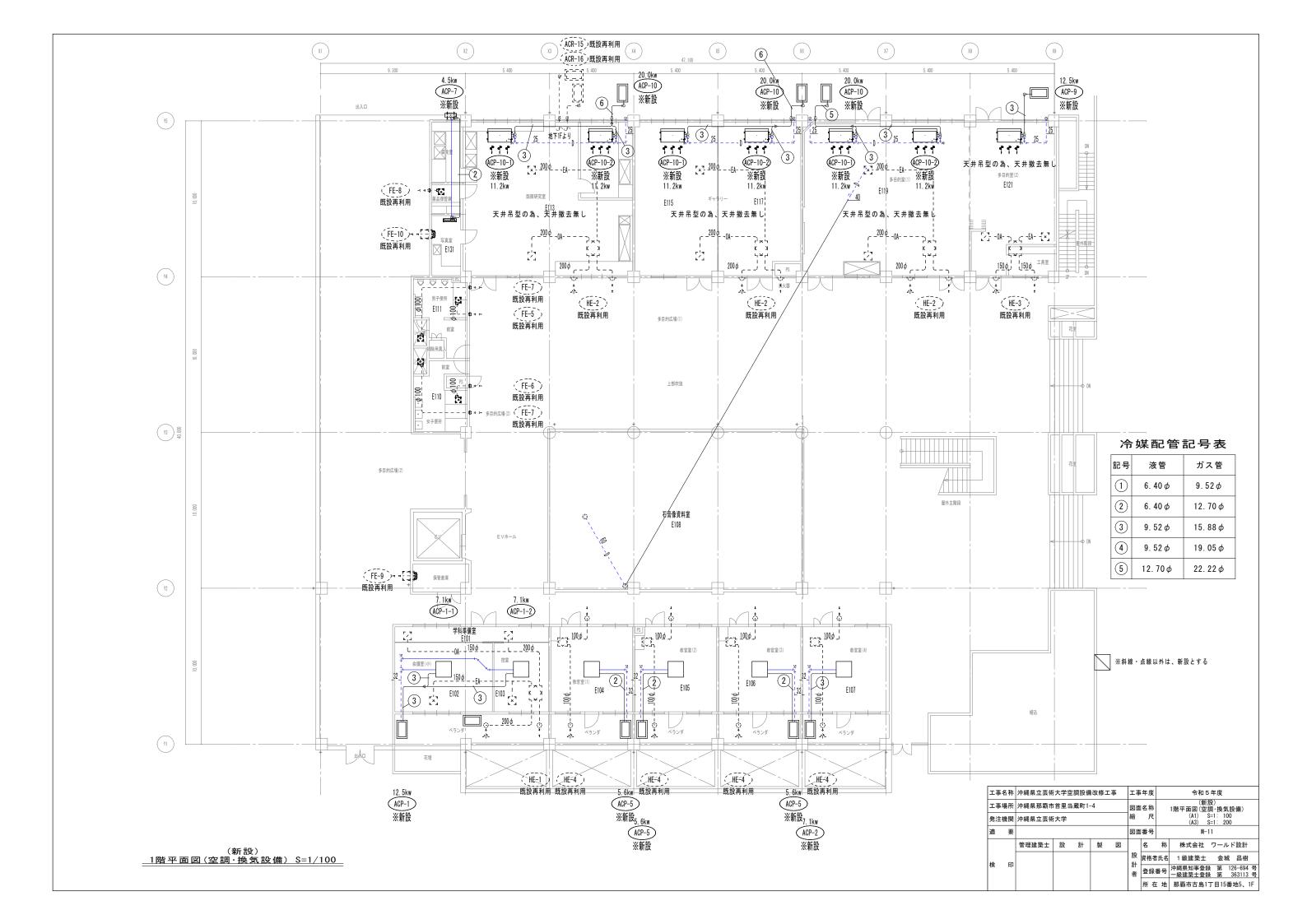
(新設・再利用) 空調・換気設備系統図

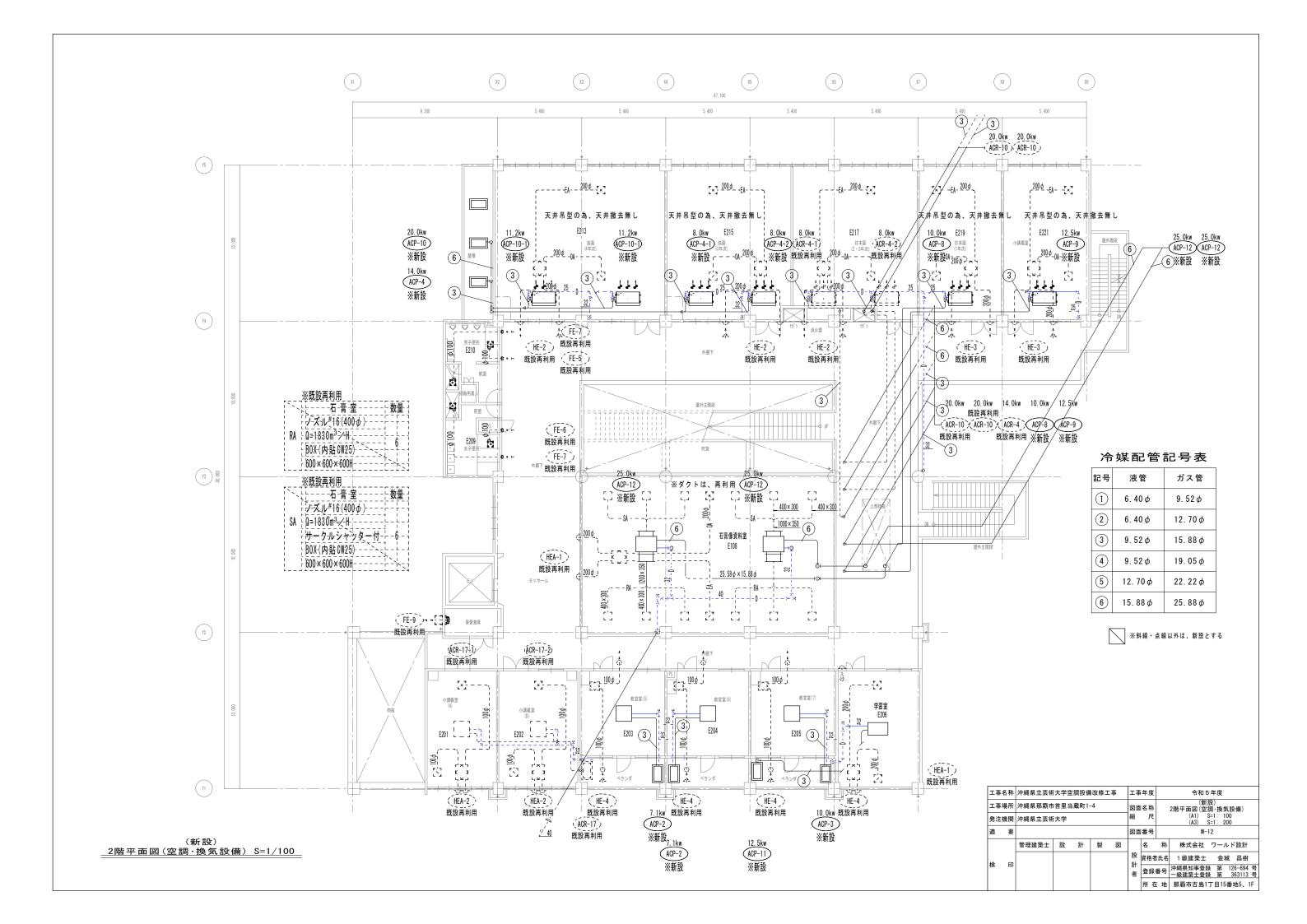
特記

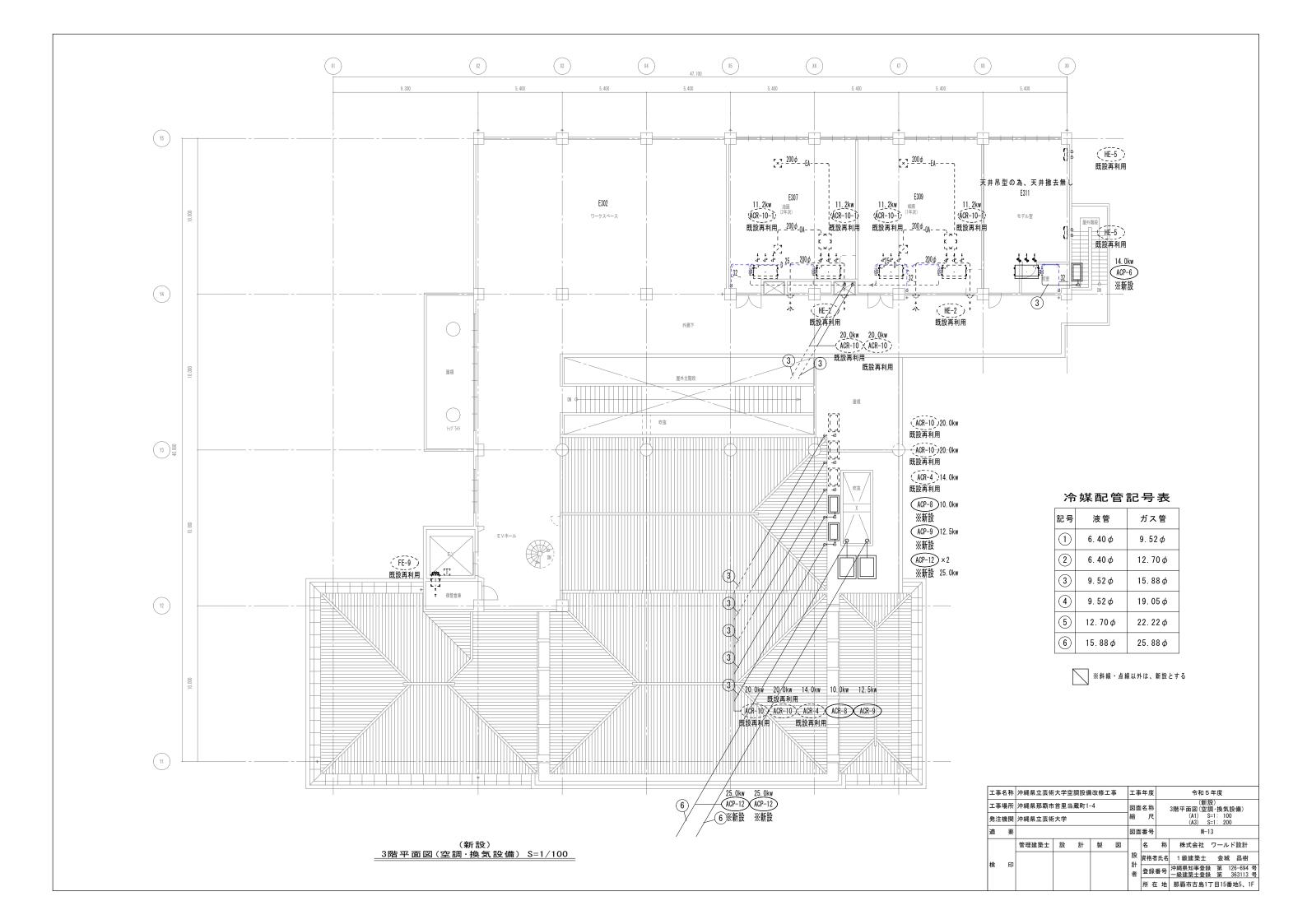
- 1, 空調ドレン配管は、既設管へ接続(既設室内空調機配管)・・・点線 (既設ドレン配管は、洗浄してからの使用とする)
- 2, 既設空調機は、そのまま再利用とする・・・点線
- 3, 既設換気扇ダクトは、そのまま再利用とする・・・点線
- 4, 既設空調機用クーラースリーブは、そのまま再利用とする

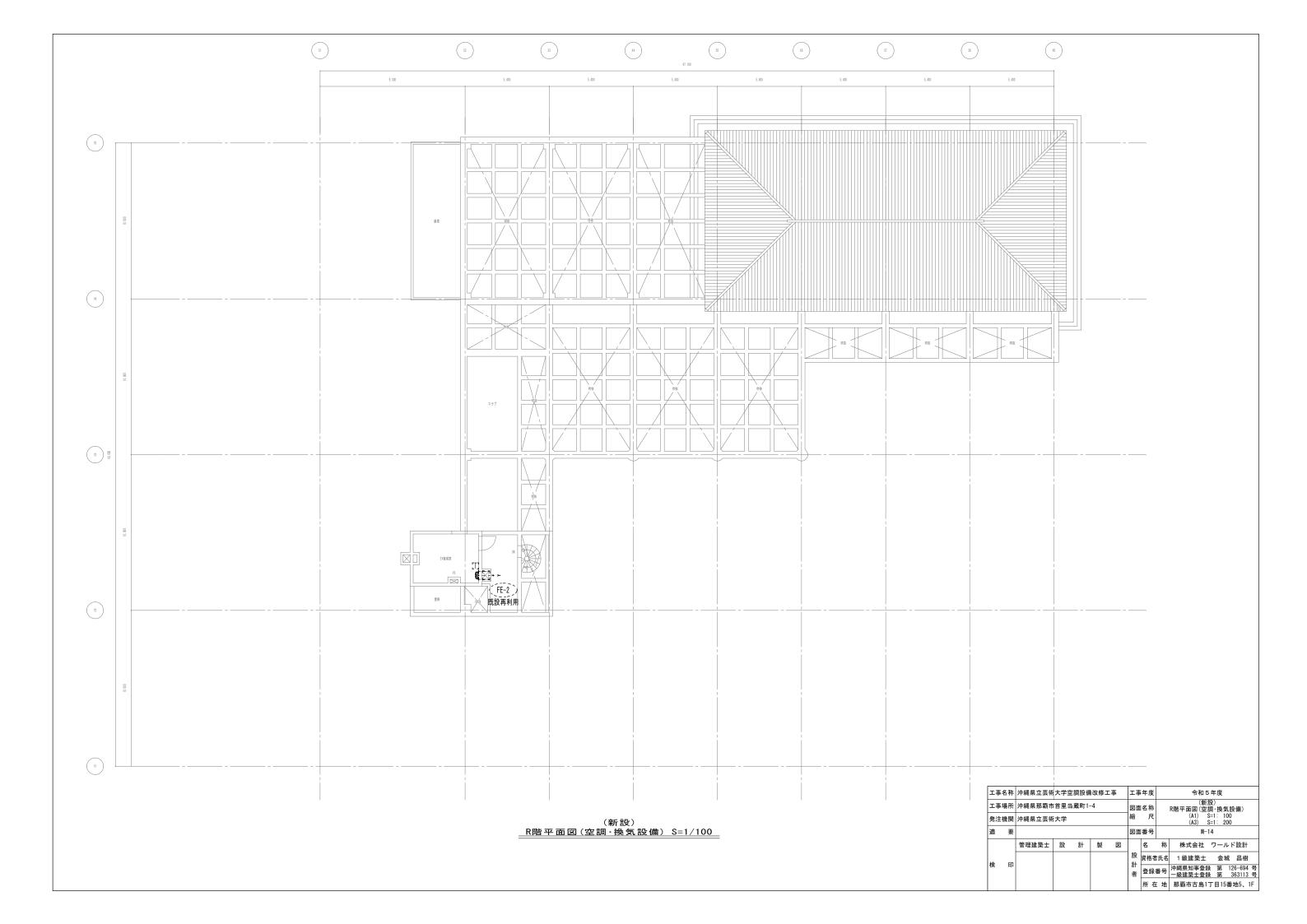
工事	名称	沖縄県立芸術	大学空	≧調設備	青改修エ	事	工事	年度		令和 5 年度		
工事	場所	沖縄県那覇市	首里当	蔵町1-	-4		図面名称 空調·換気機器			空調・換気機器表-2		
発注	機関	沖縄県立芸術				縮	尺	尺 (A1) S=N: S (A3) S=N: S				
適	要						図面	面番号 M-09				
		管理建築士	設	計	製	図		名	称	株式会社 ワールド設計		
								資格者	氏名	1級建築士 金城 昌樹		
検	印						計者	登録番号		沖縄県知事登録 第 126-694 号 一級建築士登録 第 363113 号		
								所有	F th	那覇市古島1丁目15番地5 1F		











空調機器表(撤去)		換気	〔機器表 〔	既設・再利用)				
機器 名称 世様	備考	機器	名称	仕様	i	電気容量	台数	備考
ABR-1 空冷式ルームエアコン 型 式 : 冷専型,セパレート形ツインタイプ/天井埋込カセット形,4方向吹出 3φ×200v (室外機)3√75+0.0640.06kw 1	FDT-125HP4	HE-1	空調換気扇	型 式 : 天井埋込形 (中間取付形)	1 φ × 100v	315/250/125w	1	LGH — 50R5 — S
(ACR-1-1 / 1任会議室(E102)	三菱重工/(株)			風 量 : 620/520/300 m3/H				三菱電気(株)
ACR-1-2) 1F控室(E103) 風 量 :/11~16m3/min× 2 台/(メーガー標準風量)	(冷媒R-22)=3.2Kg			附 属 品 : 吸引口,吹出口,消音ボックス付,ベンドキャップ(アルミ製)200φ×2				
	量:(室内機)=26x2=52Kg	HE-2	II .	型式: 天井埋込形 (中間取付形)	1 φ × 100v	315/250/125w	8	LGH — 50R5 — S
	重量:(室外機)=103Kg			風量: 620/520/300 m3/H				三菱電気(株)
AGR-2	FDT-71A4 三菱重工(株)	HE-3		附 属 品 : 吸引口,吹出口,消音ボックス付,パイプフード(アルミ製)200φ×2 型 式 : 天井埋込形 (中間取付形)	1 φ × 100v	137/101/72w	3	LGH — 25R5 — S
	(IIE-9	"	至 式 : 大井理込形 (中间取刊ル)	Ι Ψ × 1000	131/101/12W	3	三菱電気(株)
	重量:(室内機)=26Kg			M 属 品 : 吸引口,吹出口,消音ボックス付,パイプフード(アルミ製)150 o × 2				一友 电 X (1/1/)
	重量:(室外機)=48Kg	HE-4	空調換気扇	型 式 : 天井埋込形	1 φ × 100 v	47/27w	7	VL — 1500ZX
ACB-3 型式: 冷専型/セパレート形/天井埋込カセット形,4方向吹出 3φ×200v (室外機)2/2+0.06kw 1	FDT - 80H4			風 量 : 117/66?/H				三菱電機(株)
(瀬 去) 2F教育室(7)/E205) 冷却/能力 . 8.000kcaL/H(9.0kw) (室内機)0.065kw / (室内機)0.065kw	三菱重工(株)			附属品: ベンドキャップ(アルミ製)100φ×2ヶ				
	(冷媒Ŕ-22)=2. 2Kg							
	重量:(室内機)=26Kg	HE-5	"	型式:壁取付形	1 φ × 100v	44/23w	2	VL — 1400U — C
	重量:(室外機)=48Kg			風 量 : 106/60m3/H				三菱電機(株)
AGR-4 // 型 式 冷専型,セパレート形ツインタイプ,矢井吊形, 1 方向吹出 3 女 × 200v (室外機) 4. 0+0 / 12kw 1 (AGR-4-1	FDE-140HP4 三菱重工/株)			附属品: パイプフード(アルミ製)100φ×2ヶ				
ACR-4-1	<u>二変里工(休)</u> (冷媒R-22)=3. 2Kg	FE-1	 有圧換気扇	型 式 : 400φ 低騒音形	1 φ × 100v	100w	1	EG - 40CS
	量:(室内機)=35x2=70Kg	15.1	11 12 15 76 199	風 量 : 3.780m3/H		10011	+ + +	三菱電機(株)
7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	重量: (室外機)=103Kg			附属品: ウェザーカバー(SUS型), 防虫網付, 温度スイッチ,				22.2000 (217)
ACR-4 "型式: 冷専型, セバレート形ツインタイプ, 天井吊形, 1 方向吹出 3 が × 200 v (室外機) 4. 0+0. 12kw 1	FDE — 140HP4			保護ガード, シャッター				
(ACR-4-1 2F日本画(E217) 冷却能力: 14.000kcaL/H(16.0kw)(室内機: 8.0kw x 2) (室内機)0.07kw x 2 台	三菱重工(株)							
ACR-4-1) 風 量 : 14~20m3/min (メーカー標準風量)	(冷媒R-22)=3.2Kg	FE-2	"	型 式 : 300	1 φ × 100 v	25w	1	EG — 30AS
	量:(室内機)=35x2=70Kg			風量: 1.300m3/H				三菱電機(株)
	重量:(室外機)=103Kg			附属品: 温度スイッチ,保護ガード,シャッター				
AGR=5 型 式 : 冷専型/セパレート形/天井埋込力セット形,4方向吹出 3φ×200v (室外機)1,8kw+0.06kw 3 (擬 去) 1F教官室(1)/(E104) 冷却能力 6.300kcaL/H(7.1kw) (室内機)0.05kw 2		FE-3	ラインファン	│ │型 式 : ラインファン 消音ボックス付	1 φ × 100v	450w	1	NO3ULFM II
	<u>二多年工(株/)</u> (冷媒R-22) <i>=</i> 2. 2Kg	I L-J	712772	全 式 : クインファン 有目ボックス間 風 量 : 2.750m3/H×10mmAg	ΙΨ × 1000	450W		エバラ(株)
	重量: (室内機)=35Kg			附属品: 温度スイッチ				エハフ (i木)
	重量:(室外機)=46Kg			TO THE REAL PROPERTY OF THE PR				
AGR-6 // 型 式 : 冷暖房型,セパレード形,天并吊形,イ方向吹出 3 φ×200v (室外機) 4. 0kw+0. 06kw+0. 06kw 1	FDE-140HP4	FE-4	"	型 式 : 中間取付形	1 φ × 100 v	80w	1	NO2LFM
撤去/ 3Ft;	三菱重工(株)			風 量 : 1.100m3/H				エバラ(株)
<u> </u>	(冷媒R-22)=3. 2Kg			附属品: 温度スイッチ				
	重量:(室内機)=41Kg	FF F	T##7=	TII _L rt EV ++ T/	1 / 100	F1		VD 0070 D
ACR-7	重量:(室外機)=103Kg FDK-45H4	FE-5	天井埋込扇	型 式 : 低騒音形	1 φ × 100v	51w	2	VD-20ZS-B 三菱電機(株)
(撤去) 1F写真室 (E134) 冷却能力: 4.500kcaL/H(5.0kw) (撤去) (取法) (取法) (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	三菱重工(株)			附属品: パイプフード(アルミ製)150 φ				二发电饭(休)
	<u>- 支美工 (4水)</u> (冷媒R-22)=1.4Kg			Pi3 /ia iii : / (1 / 2 / 2 / 1 (0 / 2 / 2 / 1 / 1 (0 / 2 / 2 / 1 / 2 / 2 / 2 / 1 / 2 / 2 / 2				
	重量: (室内機)=14Kg	FE-6	"	型 式 : 静音形	1 φ × 100 v	22w	2	VD — 18ZS — B
	重量:(室外機)=41Kg			風 量 : 270m3/H				三菱電機(株)
ACR-8 型式: 冷専型、セパレート形、天井吊形、1方向吹出 3φ×200v (室外機)(2.5km+0.05km+1.05km) 1	FDE-1.00A4			附属品: パイプフード(アルミ製)150φ				
(撤去) 2F日本画(E219) 冷却能力: 10,000kcaL/H(11.2kw) (室内機)0,08kw	三菱重工(株)							
	(冷媒R-22)=3. 2Kg	FE-7	"	型 式 : ステンレス製ボディ	1 φ × 100v	14w	4	V — 15ZST?
	重量:(室内機)=41Kg 重量:(室外機)=103Kg			風 量 : 120m3/H WH 屋 日 : パイプコード (フェミ制) 100 4				三菱電機(株)
	<u>車量: (至外機)=103Kg</u> FDE-125A4			附属品: パイプフード(アルミ製)100φ				
AGK-9	三菱重工/株)	FE-8	"	型 式 : 低騒音形	1 φ × 100v	19w	1	VD — 10ZS
(東 女) 11岁目的単位 (C121) 用 本 形	<u>デタミュ(杯)</u> (冷媒R-22)=3. 2Kg	1 . 0		重 式 : 西報 T I I I I I I I I I I I I I I I I I I	1 4 1 1001		- ' 	三菱電機(株)
	重量:/室内機)=41Kg			附属品: パイプフード(アルミ製)150φ 温度スイッチ				
	重量: (室外機)=103Kg							
	FDC-200HV4	FE-9	壁換気扇	型 式 : 格子タイプ 20cm 電気式シャッター	1 φ × 100 v	23w	3	EX — 20EX
(ACR-10-1 / 1F版画研究室(E113) 冷 却 能 力 : / 20.000Kcal/H/22.2kw) (室内機 : 11.2kw x 2) (室内機) 0.08kw x 2 台	三菱重工(株)			風 量 : 480m3/H				三菱電機(株)
	(冷媒R-22)=4.8Kg			附属品: 温度スイッチ ウェザーカバー(SUS型)				
	量:(室内機)=42x2=84Kg	EE 10	应	刊 中 ・ 20cm ケノゴ	1 2 4 100	07	1	V 0000
	重量:(室外機)=130Kg	LE-10	咟至用壁 換気扇	型 式 : 20cmタイプ 風 量 : 294m3/H	1 φ × 100v	27w		V-20P2 三菱電機(株)
	$///\parallel$			風				二发电馈(休)
	<i></i>			PIJ /四 MR · 7以にノブル				
	-	FE-11 m	対蝕シロッコファン	型 式 : 天吊形 #1 1/2	3 φ × 100v	0. 4w	1	NSF — 101
※撤去機器を示す			· · · · · ·	風 量 : 1.600m3/H×10mmAq	<u> </u>			三菱電機(株)
1, 但し、各階に設置されている空調ドレンは、既設再利用とする				附属品 : 共通ベース 防振ゴム				
2、但し、各階に設置されている換気ダクトは、既設再利用とする								
The state of the s		FE-12	シロッコファン	型 式 : 天吊形 #1 1/2	3 φ × 100 v	0. 4w	1	N01 1/2SRM — I
				風 量 : 1.600m34/H×10mmAq				三菱電機(株)
	-			附属品: 共通ベース 防振ゴム				

工事	名称	沖縄県立芸術	大学的	它調設備	i改修□	エ事	工事	工事年度 令和5年度											
工事均	場所	沖縄県那覇市	首里当	当蔵町1·	-4		図面	名称		空調・換気	機器表	<u>-</u> 1							
発注	機関	沖縄県立芸術	大学				縮	尺			S=N: S=N:	S S							
適	要						図面番号 M-15												
	印	m	cn .	管理建築士	設	計					称	株式会社	ワーノ	レド設計	ł				
検				En	En	En	ÉU	En -	En						設計	資格者	氏名	1級建築士	金坑
快							者	登録	番号	沖縄県知事登録 一級建築士登録		126-69 36311							
								=c +	- 14	亚亚士士自1	T E 15	20E TIP L	15						

機 器 表 (撤 去 ・ 既 設 再 利 用)

機器	名称	仕様		元	容量		/\ \#h	据付位置	備考
		江 株	φ	٧	kw	始動方式	台数		備考
ACR-11	パッケージ形空気調和機	型 式 空冷冷専型、天井4方向力セット型	3 φ	200	2. 2kw +	0.07kw	3	B1F学生学習室(E001)	室外機は、耐塩仕様
(既設再利用)	※2017年設置	冷 却 能 力 8.0kw(7,100kcaL/h)			0.035kw			B1F小講義室(1)(E002)	(ユニットッフ°又はシュワール)
		附 属 品 冷媒管及び保温工事、屋外冷媒管は、アルミ化粧ケース				直入		B1F小講義室(2)(E003)	(冷媒R-22)=2.2Kg
		電気二次側配管配線工事共、リモコンスイッチ、コンクリート基礎共							重量:(室内機)=26Kg
									重量:(室外機)=46Kg
ACR-12	パッケージ形空気調和機/	型	/3 φ /	200	3.∕75kw +(0.05kwx2)	1/	2F芸術学習室(E206)	室外機は、耐塩仕様
(撤去)	※設置年不明	/冷 却 能/カ /14.0kw(12,500kcaL/h) / / / / / / / / / / / / / / / / / /	1_/_		0. 11 kw				(ユニットッグ 又はジュワール)/
		附 属 品 冷媒管及び保温工事、屋外冷媒管は、アルミ化粧ケース				直入			/ (冷媒R-22)=3.2Kg
$\angle A$		電気三次側配管配線工事共、リモコンスイッチ、コングリード基礎共							重量 · (室内機)=26Kg/
						L//			重量:(室外機)=1.03Kg
	パッケージ形空気調和機	─型 式 空冷冷専型	3∕φ	200/		+ 0. 3kw	/2 /	1F石ごう室(E108)	室外機は、耐塩仕様
(撤去)	※1.996年設置	冷 却 / 能 方 28.0kw(25,000kcaL/h)/	/ 1 ø /	200	0. 35kwx2				(ユニットップ⁄又はシュワワール)
$\angle A$		附 属 品 冷媒管及び保温工事、屋外冷媒管は、アルミ化粧ケース				直入			(冷媒R-22)≠5.0Kg
		電気二次側配管配線工事共、リモコンスイッチ、ゴンクリート基礎共							重量:(室内機)=90Kg
	-/-/-	/ レターンフィルター(メーカー標準品) / /							重量 (室外機)=130Kg
ACR-14	パッケージ形空気調和機	型 式 空冷冷専型、天井4方向ツインカセット型	3 φ	200	3.75kw +(0 05kwx2)	1	B1F視聴覚講義室(E004)	室外機は、耐塩仕様
(ACR-14-1	※2016年設置	☆ 却 能 カ 14.0kw(12,500kcaL/h)	Ι σφ		0. 035kwx2			かけ 別切る元時 残主 (100年)	(ユニットップ 又はシュワール)
ACR-14-1)	,	附属品 冷媒管及び保温工事、屋外冷媒管は、アルミ化粧ケース				直入			(冷媒R-22)=3.2Kg
		電気二次側配管配線工事共、リモコンスイッチ、コンクリート基礎共							重量:(室内機)=26Kg
(既設再利用)									重量:(室外機)=103Kg
HEA-1	全熱交換型換気扇	式 天井埋込型 1 p 100 280W/235W					6	B1F学生学習室(E001)	
		風 量 特強: 575/ 強 500 弱 350 m3/h						B1F小講義室(1)(E002)	
		附 属 品 スイ:ッチ、給排水グリル、パイプフード (A1)				直入		B1F小講義室(2)(E003)	
		2000、1500 (図示)						B1F視聴覚講義室(E004)	
								2F芸術学習室(E206)	
								1F石こう室(E108)	

※撤去機器を示す
1. 但し、各階に設置されている空調ドレンは、既設再利用とする

2、但し、各階に設置されている換気ダクトは、既設再利用とする

機器表(既設再利用)

機器	名称		仕様		電気	表容量		台数	据付位置	備考
	名 称		12 1棟	φ	٧	kw	始動方式	古剱		1偏 考
ACR-15	パッケージ形空気調和機	型式	空冷冷専型、天井4方向カセット型ツインタイプ	3 φ	200	2. 2kw +	- 0.07kw	1	B1F実技実習室(1)(E012)	室外機は、耐塩仕様
(再利用)	※2017年設置	冷 却 能 力	22.4kw (室内機:11.2kw x 2)			0. 035kw				(冷媒R-32)=4.8Kg
		附 属 品	冷媒管及び保温工事、屋外冷媒管は、アルミ化粧ケース				直入			重量:(室内機)=26x2=52Kg
			電気二次側配管配線工事共、リモコンスイッチ、コンクリート基礎共							重量:(室外機)=130Kg
ACR-16	パッケージ形空気調和機	型式	空冷冷車型、天井4方向カセット型	3 φ	200	2 2kw +	- 0.07kw	1	B1F実技実習室(2)(E010)	室外機は、耐塩仕様
(再利用)	※2017年設置					0. 035kw	T		5.1 X IXX II ± (2) (2010)	(冷媒R-32)=3.2Kg
(12 127.27		附属品	冷媒管及び保温工事、屋外冷媒管は、アルミ化粧ケース				直入			重量:(室内機)=26Kg
			電気二次側配管配線工事共、リモコンスイッチ、コンクリート基礎共							重量:(室外機)=103Kg
ACR-17	パッケージ形空気調和機	型 式	空冷冷専型、天井4方向カセット型ツインタイプ	3 ø	200	3. 75kw +	(0. 05kwy2)	1	2F小会議室(A)(E201)	
(再利用)	※2014年設置		14. 0kw (室内機: 8. 0kw x 2)	σψ	200	0. 11kw	(0. 03KWXZ)	'	2F小会議室(B)(E202)	(冷媒R-32)=3. 2Kg
(舟利用)	※2014年設直		14. UNN(宝内版: 0. UNN X Z) 冷媒管及び保温工事、屋外冷媒管は、アルミ化粧ケース			U. TIKW	直入		21小女職王(D)(L202)	重量:(室内機)=26x2=52Kg
			電気二次側配管配線工事共、リモコンスイッチ、コンクリート基礎共							重量:(室外機)=103Kg
HEA-2	全熱交換型換気扇	型式	天井埋込型	1 φ	100	280W/23	B5W/145W	4	B1F実技実習室(1)(E012)	
(再利用)	※2017年設置	風. 量	特強: 575/ 強 500 弱 350 m3/h						B1F実技実習室(2)(E010)	
		附属品	スイ:ッチ、給排水グリル、パイプフード(A1)				直入		2F小会議室(A)(E201)	
			2000、1500(図示)						2F小会議室(B)(E202)	

工事	名称	沖縄県立芸術大学空調設備改修工事						年度		令和 5 年度					
工事均	場所	沖縄県那覇市首里当蔵町1-4						図面名称		空調・換気機器表-2					
発注	機関	沖縄県立芸術	大学				縮	尺		(A1) S=N: S (A3) S=N: S					
適	要					図面番号			M-16						
検	印	管理建築士	設	計	製	図		名	称	株式会社	ワール	ド設計	t		
							設計	資格者	氏名	1級建築士	金城	昌樹	ŧ		
					者	登録番号		沖縄県知事登録 一級建築士登録		126-694 363113					
								訴 右	- 14h	那覇市士自1	T E 153	E-₩5	1F		

